けふの寫眞

のするものと見られてるる、 明今後の行手は近べたる道を行く 形今後の行手は近べたる道を行く が販騰としては此職書の網頭に勝む が販売としては此職書の網頭に勝るがの危險を充分致心すべき

政務官並びに満貴に點し機會有る 毎に注意を喚起しつ」ある、即ち二十三日午前中に説問した」ある、即ち 一十三日午前中に説問したる伊澤 多喜男、堀尉実郎、中村啓次郎、 降版元太郎、太田陽東長官等に繁 しても一々此号を誇り二十五日の 定例閣論、更に近く開かれる旗大

無產派戰線統

大衆黨ゆうべ聲明書

を發して

大きない。 「何等か形式をかべて行くことであ ある。政府館の大勝利から似石橋 ある。政府館の大勝利から似石橋 はない。 はな、 は は は は は は は は は は は は

古四十名見當であつたらしいが斯

思はれぬ、清緩事業の各種問題及

る政府との詳細

全民と合同機運襲成

「東京二十四日發電」今回の政職」に反映し今後の操縦は何等意とす。 「東京二十四日發電」今回の政職」に反映し今後の操縦は何等意とす。

すること」なった、

選舉革正、網紀肅

大衆の信頼生

無産派慘敗の

化による

兜の緒を締る與黨

層黨の統制に留意す

國際貨一から政府は二

二十五日の隙縁に於て

設合に於て協調するはず

三名の當選を課題された無意識が は第一回普選の八名にも劣る値か 立名を得たのみで無難な敗北を選 が表記を得たのみで無難な敗北を選

共に政府は強て公約せる政策の【東京廿四日發電】政局の安定

一、經濟界の立直し 樹立の實現 樹立の實現

整へて選挙後第一回の書會に臨むといなり同時に臨時書會の召集期 といなり同時に臨時書會の召集期 につきても正式決定をなし陣容を

様で先づ全國民衆激と日本大衆滅 同の機運を醸成すること、なる複 があること、なる複

様で先づ全國民衆第

首相

て聲明

農場院一の障碍なりし地方政会院明費を發し左の如く述べてゐる機であり、大衆第でし

光を投ずるものであるの全般は統一職線への新ら

機であり、大衆篤では二十三日夜との合同交跡が近く開始される標



本は昔から支那との提携を欲 **例**(共四)

走 馬

なだけは、先づ以て支那の承瞻 がは、先づ以て支那の承瞻 って、今日支那に日本の特徴が も止むを得ず暗臓このことに當 も止むを得ず暗臓このことに當 それで日本

してゐる、列張が競ぶて侵略主

を得て置かねばならい。 列強の侵略に對し日本は、國防

は出来なかつたと思ふっ

軍縮會議にも

好影響があらら

阪本俊篤男の政局談

と支那に此起郷を置めたものかと支那に此起郷を置めたものかと支那に此起郷を置めたものかと支那に此起郷を置めたものかと支那に此起郷を置めたものかとするは消機的に、受量的

等であるが、なほ特に進出を自他等であるが、なほ特に進出を自他 長大理由は同黨の指導権を振つて るる恐岡覧吉、西尾末貫氏等一派 の同黨右傾化への勢力即を實質上 の情報を失いせんの取消が大衆 の情報を失いせんめたことに在る の情報を失いせんめたことに在る と見られてゐるのは最左翼大山勢 と見られてゐるのは最左翼大山勢

『東京廿四日發電』總漢學を終

の機會が與へら

成政黨よりも同 一で必要以上の で必要以上の

然し相當の時日がない以上はわれたい、如何なるに

部隊檢閱の序に

充分視察しやう

けふ來連の坂部中將語る

日入港あめりか丸で来通した、サロンに坂部中將を訪へば物部かな 駐館の幹部は兵監抜部十寸則中所は砲兵 中佐大島浩氏、同大尉艦本清光氏 と同代、補別に於ける海域及び旅 と同代、補別に於ける海域及び旅 と同代、補別に於ける海域及び旅

帶び來通した(寫質は坂部中將) るが同じくあめりか丸で陸軍二等 固に合はすべく大連際に急行した 間に合はすべく大連際に急行した 回は満洲では海域と旅順だけで 動鮮經田鑑省するつもりである 今朝巧く間に合へば午前十時の 利車で直ちに北上し海城部線の 検閲を了へ改めて旅順に來る機関 にしてゐる、目的は單なる機関 にしてゐる、目的は單なる機関 に過ぎないが満洲は特殊な土地 栖であるかち充分注意して視察 して置かりと思つてゐる

概は 設せぬといふところではない を 変那ででもあつたら型に酸、今

もの事としてゐるではないかっ 政治を否認せぬを、せめて

▲菊竹實蔵氏(滿錢鄰家屯公所長) 十四日朝來連ヤマトホテルへ 二村光三氏(滿鑛社曾課長) 沿 極井章次氏(局衛生課長) 階院 事務検閱のため二十三日治線へ 事務検閱のため二十三日治線へ 事務検閱のため二十三日治線へ 中四日午後旅大在復 奥せしめらる。 政策を同様の要請歌場による元がかなるものとの表情を同様であることながら、自らの歌歌を同様である。例の要請歌場による元 ▲藤井十四三氏(滿鏡秘智役) 同 ▲田中千吉氏(大連市長) 新任挨 の民政策、成心の秋。 大觀小觀 十四日

『主婦之友』に發表したので大評判でする。新案の寒袋、簞笥油單、優美な屑入箱、大用品としても家庭用としても非常に重複 が庭で出来る便 かのか

縁縁を遠得い

した嫁入の

經験的に

大改良

まとまるべき練談が破れるのも、不幸な結婚をするのも、不幸な結婚をするのと、見合の仕方を知らぬたで大評判の此の記事さへ御で見合に出る今鐘やお母いて見合に出る今鐘やお母の話大家の姿表です。

成功する秘訣

合に

に進めてたかも知れない。 が 清州震事協会では今回慰賞で開東 で 総切五月末日、 賞金一等百圓、 で 総切五月末日、 賞金一等百圓、 南京政府との関係に動き問題等の 大尹神職等松黒航行関係者も赴寧 大尹神職等松黒航行関係者も赴寧 大力神職等松黒航行関係者も赴寧 したので多分郡支正會難に振殺さ したのであらうと の入國取締沿黑龍鮮支人 模範農場設置

生養の侵入を助ぎ得て、革命に 生養の侵入を助ぎ得て、革命に をしまれている。 をしまれている。 支三國の關係を、今日以上及好 ロシヤの反省を促し得て、日露 敵を積極に活して使ふたならば れ、此悲惨事を奉ぐれば、数限 れ、此悲惨事を奉ぐれば、数限 たつを質ゆる、亦其革命動亂と て、現在までは纏かず、東支繳 で、現在までは纏かず、東支繳 で、現在までは纏かず、東支繳 で、現在までは纏かず、東支繳 で、現在までは纏かず、東支繳 加之あの共同防敵を、支那が疎

ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾もなくして之を感染 ならで、幾 しならば、現在の如く外輩を、とを或る必要時まで存績せしめ ヤに委ねるなんかの間拔け

をくちや意義ある國家の存立を なくちや意義ある國家の存立を なくちや意義ある國家の存立を なくちや意義ある國家の存立を なくちや意義ある國家の存立を 概して、東洋の等級を世界に他に取した、東洋の平和に努力した。東洋の下和に努力した。東洋の下和に努力 ほそれにも繰り疑意を表しなか保ち得ないのである。併し支那

一、各黨共前回の總選挙に於ける ・ と第共前回の總選挙に於ける は脱さう」とウイスキーをするめ 色を滅血に浮べ「さあ君の健康 界大戦の時なんぞは、職合異

安達內相靜養 さ現に安達さんもうまく行けば大勝利だつて、これで政局も當分安定行った、これで政局も當分安定で、ナニ、民政黨は豫想以上の行った。これで政局も當分安定

中があるれ、そんな 其作戦が巧く實現 と言

ふのである

失業者救濟が急務

仙石總裁は三月中旬歸任豫定

平副總裁

の政局談

小商工業者及

びび

あるから、 社員としてもさうピク あるから、 社員としてもさうピク 三月中旬頭だらう。

電戦線に一大センセーションを一に再び無産業合同運動の機運が起一総望の外なく實際問題としては接続料無無難が縁敗を襲したとは一分製狀態に在るは明かで之を機會」に在つては敷養の過激たる合同は東京廿四日裂電】今回の練選事「捲き起してゐるが其敗因が現在の」らりとしてゐる。然し現在の狀態

らうとしてゐる。然し現在の狀態

現政府の主義政東を支持して實行現政府の主義政東を支持して實行の総果が此處に至った認であるかの総果が此處に至った認であるから政府としても國民の此信談によって思ひ切った政策を實行するは

総構なことである、然し中小商工 もあることである、然し中小商工 もあることだから此既に留意して を必要である、金剛緑による國民 の緊痛機動員も極めて脱調に運び の緊痛機動員も極めて脱調に運び

外交に

一好影響

嗣東廳の異動は近く決定

局安定は

を必要である。金解標に の臓師趣順はも極めて解析

総和策を

は努めてその

修二氏部局、二十四日神戸愛の香を見らば小林柳春宮、佐藤埋布宮・佐藤埋布宮・佐藤埋布宮・佐藤田町・大田開 べく二十三日夜九時 太田關東長官車中談 がいつになく証のな問をくずしたの大勝利に終ったので見強な 一石に上々機能、関口さんちゃな 石に上々機能、関口さんちゃな 一石に上々機能、関口さんちゃな 一石に上々機能、関口さんちゃな

偏の不完全が原因

英保守黨機關紙發表

東に向った、施支那雌の大海湾、工 電張景郎、海阜部司令沈海湾、工 電張景郎、海阜部司令沈海湾、工 電張景郎、海阜部司令沈海湾、工 の支那雌首 間者多数は用下遼 の支那雌の大海湾、工

案す

露支交渉の

勝つて懸らず、跛けて閉口たれ ぬこと。 政戦は總選事のときのみ に存するにあらず、 強く、 明るく 11十五日(西の風)暗一時業 各地の温度 十一時 昨日最低 大連 二、二 同 一、二 一、二 長春零下三、四 同 一〇、一 天氣豫報

提案建議

北滿要人赴寧

が置いデベイズロンノ問

8

リメエ場といふ工場 の田畑には農夫が鍛 の田畑には農夫が鍛

ツタラソノ右ニ 正シイ文字で書

付をした物苗は五十を正領する

の動物なのに リマスガドンユ リデモウカ 物

デスカ 答 答機闘」へ何

イカハスミプタロワドンナ役 理科(一時間)

ル水成岩ノ名ラミッ

四名及び高女第二志宗者の六十三十た三百名を除いた理りの二百三十

一般を忙しさうに動かしてゐる、間 ・職方の試験に出まり受験者は情能 ・一般を行しさうに動かしてゐる、間

教へ子の 成就を無適って 査が行はれる、附張人整所に愛見

子校の入學試験

に施行された

野所東京出張所主任小今井茂元 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の 大連地方法院被察局の の兩氏は、同日午後一時被察局に 大連地方法院被察局の の兩氏は、同日午後一時被察局に

入學試驗場の內と外

收容は免れまい

召喚された大澤氏代理人と

る、配して門田氏は目下病氣の故る、配して門田氏は目下病氣の故なりて直ちに來連出來ぬ事情になりて直ちに來連出來ぬ事情にない。

の「ち金二萬圓を授受したといふ監にの」ち金二萬圓を授受したといふ監にの「ち金二萬圓を授受したといふ監にの「ち金二萬圓を授受したといふ監にの」

當然このうち

ったが、門田氏に渡した二萬園も し原田氏は今日まで口を割らなか

世のとも限らぬ情勢にある をはないで、なほ行方不明の金額の は全に がいては多大の疑 変が深められつゝあり、取調べの 変が深められつゝあり、取調べの 変が深められつゝあり、取調べの

埠頭ビルに危

い天井

底門田氏に犯意あつたものと推定 萬圓を支出させるが如きは、明か

小今井氏取調べらる

原氏は難に

的 に原田氏の行為を

五品東京世張別二十一次一番上門田新松氏等の被減事件は別

より出馬電通した政友會代議士、 ことより、總選擧に山形縣第二區 ことより、總選擧に山形縣第二區

厚なる疑惑が掛けられるに至り、の總選帯に際し、選挙運動費とし元五品理事長門田新松氏に難し震、探職するに、同氏は昭和三年二月より出馬常選した政友會代職士、 光彩の 既は詳かでないがことより、總選挙に山形縣第二區 る、門田氏に掛けられた

八澤、小今井氏の

本所取引人の行為は相當疑惑を握るに至った、而して小はいのがいるにいいた。

架務槓領

れて検熱な

處分により傾前屯刑務支

業務横領 原田 耕一商品信託事務

原

田

耕

氏

く塗られた町がドロくに汚される事となり、十四日より折煙美し

九品事件の大團圓近づく 吉本兩取引人 不起訴處分

殿の 田邊三槌氏

た事とてその儘放置して置くわ

大連総暦は明十五日午前に櫻更を大連総暦は明十五日午前九時青島に入港、從つて四日午前九時青島に入港、從つて四日午前九時青島に入港、從つて

海より青島の間において難しい源と海、青島内の定期船撃天丸は上海、青島内の定期船撃天丸は上地四日午前入港豫定であつた大濱

四百米 北寶丸 本

耶、同三隅一二三 耶、同三隅一二三

VIRCINIA

CICARETTES

無猫印赤鑵入細卷コルクロ付

ージニア・リーフ

クレーブン・エ

會社 西川 高 店 發賣元 大連紀伊町二〇

▲四段岡健次、同濱

奉天、濟通兩船

見たと、なは大汽天津航路の定期見たと、なは大汽天津航路の定期

千五百米 ◆四段永谷醇一◆

CORK

各地特約店を求む

加設五六00季

すら動き線としてゐる領工務係の配替の不行題きに闘する責任関係 を関する責任関係の不行題を問する責任関係の

したと

小日山武夫氏結婚

代子さんとの総総按院襲撃は二十と同社継続職長青木二郎氏令職千と同社継続職長青木二郎氏令職千 国かれた、新郎は大連汽船航路で三日午後六時からヤマトホテルに 監督の不行屈きに闘する

教代議士門田新松氏に

一萬圓授受の疑い 自動車强盜

邦人を襲つて射殺す

局障碍▲五段動岡額吉▲二段仲本忠利、同山下寛一

A Seption Of The Property of

朝育新

星進ゲロタカ

大連自動車學校

夜晝間部

時間貸練習

實隆 洋行

封書紛失公告 一、洋式大狀袋 境名 英文にて East asiatic co.

原際凱、同晴

経文房具店 全國到る處の

あまりうまさに

吸物の

禮儀も忘れ

恐縮人人 おかわりとは 大葵町の出來事

田氏の外部も危險値されてゐる、田氏の外部も危險値されてゐる、 係上の見行らしく本人は今朝の ②大時中ごろ率天葵町三番地 「本天神像二十四回数】廿三日 はが合午 今津博士来連 大阪今津 は一家祝徳所長、佛國理學博士今津 に一家祝徳所長、佛國理學博士今津 大阪今津

収調べの進展にこもなって

意外な方面に飛火か

収調べを受けるものと見られてる

佐藤選手優勝

が表達した、今津博士は十年ぶり の来演であるが今回は保護衛生と の来演であるが今回は保護衛生と の本演であるが今回は保護衛生と 大笑ひ座談會

ルーン級封い (1美

キッコーマン醤油

者發表 上競技

三段// 按正一、同田鳥滿男▲二三段// 按正一、同田鳥滿男▲二段// 大学(一大) ★二段// 十金才、同白石達也、同須藤直井金才、同白石達也、同須藤直井金才、同白石達也、同須藤直

満洲體育協會で

場頭ビル翻館では昨夏失火後これ
が修改警に鎌道事務所工務係が主
となつて當り離く最近全部の完成
を見たが、如何なる理由でか折角
瀬下しそうな状態にある箇所を数
表したが、昨年度競技有政者の氏名を設
断所競見したので、戯には海郷同
出場しなかつたもの及び優勝しな
無局稽直望の天井落下事件もあつ
かつたものはそれが、昨年度の段
無局稽直望の天井落下事件もあつ
かつたものはそれが、昨年度の段

國語と地歴

った、なほ來る五月

位より一段づく下げて發表された ものである、即ち百米実の傾田、 高端線の配名等は昨年度繊技会に 小敷賀、五千米の総合等は豪参記

okyo 元趋裂

日下齒科醫院

語科と地脈科に決定した がはいよく 十五、六の附甲に取り紅疹の 大連商業男子部の入壁試験はいよく 十五、六の附甲に取り紅疹

試験科目決まる

大連商業男子部の

お母さんの顔に数

大連市美濃町へり後マツサー 一天堂主風呂崎では、一大堂主風呂崎では、一大堂主場が一世の後の様も側方像 ハーシン・

考查方法 について別生高 で筆記式絵を省いたのださる野灯じてゐるからといふ





八問無賃配達

ましたから御遠慮なく今後御申付け下さい順の御客様の御宅迄 無賃にて配達する事に致し本日より當店にて御買求めの品は多少に 不拘旅

旅順の御得意様

光連市浪速町

その間、といっても、

瀬のアーテストだと自饋してゐる

はいたことは云ふまでもなかった。 「獣地感もひどいや、吾々繁八黙" 「獣地感もひどいや、吾々繁八黙" 「歌地感もひどいや、吾々繁八黙" 「歌地感もひどいや、吾々繁八黙"

なは今日まで俗所縣で執行される の種をまかしめてゐるのである。 語り瞭略な様式で常に易べと入 これで変を楽いて蛇を出してすった密楽椒を、 数を楽いて蛇を出してすった密楽椒を、 数を楽いて蛇を出

內科專門

櫻井內科醫院

家だなどとは夢にも思ったこと

等、等々である。等、等々である。等、等々である。

は、またが、は、までは、は、ないのでは、ない

內容充實

映畵。死の北極探險」

映畵。死の北極探險」

讀者優待割引券 (階上四十銭階下三十銭)

讀者優待割引券

於演藝館

十名を推薦

胸面座の

上倉規及び第一国ラデオ放送の脚で乗乗した倉賃の割合せを行ひ際に乗乗した倉賃の割合せを行ひ際は乗乗した倉賃の割合せを行び際はあり、大日活食堂に於て小倉を催し新り、大日活食堂に於て小倉を催し新り、大日活食堂に

スクリーン漫談

異夜默

歌神殿に出頭して散説に及んだものである。すると、皮肉を繋がののである。すると、皮肉を繋がののである。すると、皮肉を繋がののである。すると、皮肉を繋がりでは、その旅歌理由を説として直ぐに歌彩し、その揺り、この歌歌の上歌彩を許可しやうといふー科目を設ける。

こに後世を能るやうな珍容家が確

滿洲日報販賣部

のなほ

A・やふへび奇譚

白藤愛

≫死の北極探險≫

にところ(本日から演藝館上映) 高貫は氷雪に埋つた北極圏内に腰島する猛獣海象狩を行ひエスキモーが製顔

等回滿日勝繼春戰(勝

十三本出

生迴

岦

大學學的

十四日為開 特別大興行

懲よ本日から 慰安映畵會開催 本紙讀者は割引優待

職者厭安映鑑會はいよく本日よ

シラヂオ

◇ 右門捕物 帖◇ 帖』のちち天日活上映)
◇ 右門捕物 帖◇ 帖』のちち三番手柄の血染の手型を千惠
がロで日活の辻吉郎監督が片照千惠駿と権村終子のコンピネー
・ 大衆作家佐々木味津三原作の「右門植物

上村節子主演

國館

特急本

開盤座

提の名籍

●●●● 百九九八八四日の 六十二八四日の十十二四 六十二八八四日の十六四十六四

經鄉

子。戶江。育底唪喧。事火!華。戶江一十次 三 狐 野 特魯四 演主郎二長林 日

演主子光尾高・子弘崎川・朗一城結 (月路 裏 の 生 人 職 れらげ磨のーキスフェトスド豪文 替 **案飜≈人**

原作有門開物作 館 柄

太郎と巨星七之輔のコンピネーションに排答を「解散機當・里見凌洋得意の壇血だ!血だ!千代田の皴に双が離る、松平外記は起つた!見よ時代觀界に革命の狼火をあげる黥蛇裟。種村園

泽村國太郎主演

觀覽料・階下

五拾錢

錢

肺病 **黎獎** 本配 沙沙川膜に 0 II

なら 元 東京堂内實外工芸術

行

新らしき試み、君よ屋かずや南の図のモル ルコード・コンサート 橋繋西部 戦線異常なし外三曲

明日

公開経過級

公開

職職の を関する。 を対する。 をがする。 をがしる。 を 四十二日より公開 完全なるフイルム式發 袋 特別 身優 設解映響 梅殿學典主 卷 同時 對 **葛** 窓夜の幸福し 安となった。 なはないところで、 をはないところで、 をはないところで、 をはないところで、 安全エタッ

假名屋

た業映画 大楽映画 で を 選天下に関

0

大下ファンの渇望せる雑籠窓に来!

から美しい愛と概然たる戀を以戻すに至る賦腑を

解説摧當・土生青見・喜多流一郎・長谷川櫻邦

マキノ・キネ超特作映畵・巨匠 抑本七之輔監督 田邊滅治撮影

共の

二十四日封切瀬年映る

あ、此名番組此低價

い、つれにもなき盛觀

凡を天下に冠絕する我巨豪の陣を見給

の名女優・・・・・オルガ・チェホ

ワルスを強いて対映書

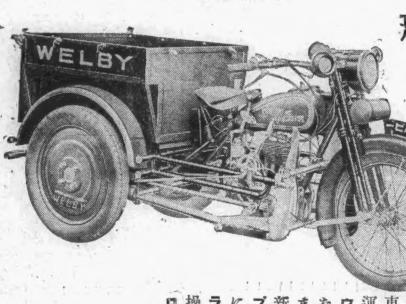
エルビ WELBY

最良薬と

養生法を

花界 0

大連案内所 大連案内所 大連案内所



車

操縦は安全にして且つ容易であります、速力にもよりますが燃料一方 ラッチペタルの動作及び變速挺の位置は如何に雜踏する街路に於ても なく自轉車同樣如何に狹隘なる道路を運轉するも差間が無いのでありウエルビー運搬車は其走行道路に於て自動車の如く道路の幅員に制限 運送に於ける最新思想の發露と申す事が出來ます。 車であります、 ロンの哩率は四十五哩乃至五十哩と見積る事が出來ます。 ウェルビー満洲 修附ガオ自 風リバ 繕品ンイ車 手發賣元

電話九二五〇番電話八〇九七番電話八〇九七番

現代の新しい環境に適する最新式の

新しい環境にピツタリと適合する現代的の運搬車であり目新しい運搬 最新式のウェルビー貨物運搬用リヤーカーはどの點から見ても現代の 夫は單に嶄新な運搬車と云ふだけてなく現代の經濟的 -貨物運搬車

プリングは動揺が非常に滑で如何に破損し安き商品と雖も安全に愉快 新車が装備する多數の傑出したる考案の内特にシャシー及びボデース に早く其目的を達する事が出來ます、尚特に設計されたる制動機、

の五七戸

手販賣 東京サンライス號・キングスター號

民政黨が認動的な別型を得たこと 民政黨が認動的な別型を得たこと 大大力で、一般が高速的であったとか無対象の民政黨が開始的であったとかの原因を動物の民政黨の関連を持ちためとかの原因を動からためをかの原因を動からためをから、大大力の原理を持ちため、大力の原理を持ちため、大力の原理を持ちた。

「大力の方法とので、一般では、大力の原理を得たことを表現であった。」

「大力の方法とので、一般では、大力の原理を表現であった。」

「大力の方法とので、一般では、大力の原理を表現であった。」

「大力の方法というという。」

「大力の方法というという。」

「大力の方法というという。」

「大力の方法という。」

「大力の方法というの方法という。」

「大力の方法というの方法という。」

「大力の方法というの方法というの方法という。」

「大力の方法というの方法というの方法という。」

「大力の方法というの方法

政府の眞剣な

努力に信用する

官民協力不景氣を打開せよ

山口郵船出張所長談

らぬこといふまでもない

(日曜火)

財界の基礎確立

今後は政策の遂行

平田國際專務談

結果は民政黨は一般の豫想を裏切つて二百七十四名の網點がとなりて強強と限に重る政職は去る二十日を以て終り、大変を表別ので二百七十四名の網點が、大型の大型のでは、大型の大型のでは、大型の大型の大型のでは、 ることにある、それにつき補照成界有力者は左の如く語るした、配して成界の整直しは民政黨の日頃の公約を遂行すした。配して職然他派を賠償し去つた斯くて政党は安定

のであり、現々としても繁和の繁 原に外側商品や整澤品を排へ園産 品消費を心掛けることが最も認ま

昨年中における

敗するとになった一た

北満油房は良好

歐洲向大豆の安値と

浦鹽經由社経で市況不振

五、七月二十九線見當 本、七月二十九線見當 本、七月二十九線見當 来稿休會。 大阪三品號保合を入れたが當市銀票獻弱に買氣なく入れたが當市銀票獻弱に買氣なく

職會に六名出席することを申合せ 「特別では一十三日常任教 事命を開き来月二日湯崎子に於て 野消資組合問題を協議する全補別 野流の組合問題を協議する全補別

おのを自然解決する目的のもとに か 昨年度に比して終端数する目的のもとに が、黒龍州に於て電源面グンストと に閉鎖してあるが極東空覚館の に閉鎖してあるが極東空覚館のか に閉鎖してあるが極東空覚館のか に閉鎖してあるが極東空覚館のか に閉鎖してあるが極東空覚館のか にの在庫品は適富に説質に付し全

對消費組合

全滿協議會

實業聯盟から

銀塊及為 論數銀塊 元片共分志 開 先物 元片共分志 高質銀塊 見留比三分一 太智銀塊 見留比三分一 大平は言言

不況打開に

協力せよ

るものではあるまいか。吾々の如く補歌の第一線に立つて働くものに於ても現内閣によつて利権臣のに許歌し興に消歌の地に即して、 関行を挑撃し興に消歌の地に即し

瓜谷商店主

望むところは 諸政策の遂行 現內閣の前途は多事多難 村井商議會頭語る

の増加を示して居る、即ち左表の

五 政治のことは判らぬが用器の財票。何となれば金解禁後の善後指置やでして政策が歌がられ禁練事件が崇の程度までに徹底し得るか、一方として政策が歌がられ禁練事件が崇の程度までに徹底し得るか、一方と対の歌謡は益々此態を深くするた地。 ※の程度までに徹底し得るか、一方と対の歌語は益々此態を深くするた地。 ※の程度までに徹底し得るか、一方と対しているな地を深くすることによりてのみの形ではあるまいか、などでは、一方となれば金解禁後の善後指置や一方とないであらら、然しあらう。 ※の程度は一般では、一方のみによったのであらら、然しあらう。 ※の程度は一般では、一方の表によったのであらら、然しあらう。 ※の程度は一般では、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表には、一方の表に表に、一方の表に、一方を表に、一方と、一方の表に、一方の表に、一方の表に、一方の表に、一方の表に、一方の表に、一方の表に、一方を表に、一方の表に、一方 解禁の後始末に

政局安定は喜ばしい 津久井三井物産支店長談

一勝利を博したことは政局 ならない

財界は落付から

11回110

一九九〇

四六〇〇

1010

〇〇二、瑞和裕三七六、恒順和八五、總豐三一1、元学七九〇八五、總豐三一1、元学七九〇八五、總豐三一1、元学七九〇八五、總豐三一1、元学七九〇八五、總豐三一1、元学七九〇八五、總豐三一七、東濟前櫃七六七、双合盛一七五、順泰原三八三、裕興益三一七七、義盛源一八六、瀬貫盛四六、農大昌一二五、大學東一百、大三、四五四、東濟東四三三、同與源一五六、線順顯六六三、海昌盛四六、農大昌二二五、後順顯六六三、海昌盛四六、農東昌五五二、ゲーマン三七、、總原國六、東西三〇、張大昌一二五、九年四十一五、九十四位(備考一軍は六百七枚種とす) 一、東徽治線 三〇二、義豐祥一九九、春生厚 二五八、廣信和三一七、北滿二 五三、源茂泰三五、粉大〇、源成永 華東五六、廣原和三一七、北滿二 整七、天興編八七五、廣記二四 八、天豐東六八一、天興龍六八 大九、總成泉五、義增永一一一 中通一 七九、總成泉五一、韓增一七 二、計五、二一七事……二、一 六六、七一九枚

満洲にも影響ない

武安鮮銀支店長談

手形交換高(中四日)

五三四七車三四六六車三四六六車

新学豆信品 所寄付 物(甲部) 10米10 1

◆…大連市中の日本人で金特は五本人で金特は五 萬園以上が三十 七名十萬園以上 が五十八名と三 が五十八名と三

光 新東 (高)金六

五條第一項に次の一項を決定した

計物期 一二二二〇枚 四五〇枚枚 四五〇枚枚

受渡に之を適用す

0

三、九八、六八圖

は先数倒披露の通りであるが支 か・・・支那のやうな資本主義的製造 のでは数千萬個の を記がが、他な優では数千萬個の を記がが、他な優では数千萬個の を記がが、他な優では数千萬個の を記がが、他な優では数千萬個の

力保い

三案を携へて

近く當局へ陳情

特産關係營業税の

◆…正金の西山支店長の話による たり多く日本人よりも確實で なり多く日本人よりも確實で を一腕へは同君の友人基支那人は を一腕へは同君の友人基支那人は で のの平敗があるが家武六十圓の 家に住つて頗る質素な悪し向だ

で質ふことのでは特甲と

0

四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國 四十二萬四千國

場(計四年) 世世

可となり来る二十五日本場より上限。以外大洋票建併用の件等を二十二日職別大洋票の上場一、重要物態の現。大洋票建併用の件等を二十二日職別原設が開発の現る。 現大洋票上場

所賣級 愛 大連精糧株式會關東聯合地聯盟 意を乞ふ

特的店が条集 規程書会学 特的店が条集 規程書会学 大連市沙河口大正衛 を 大連六八五番 大連六八五番

★五四三五四三五四三五四三 高月月月月月月月月月月月月月月

(甲部)

それは……「悪方玉」使用者に限り何人を置いて、一安全に……秘密に……ををに……秘密に……をでいる。

奥地市况(計學)

た多少に拘らず

元元三 10日本 元元三 10日本 元元三 10日本 元元三 10日本 元元三 10日本 元元三 10日本 元元 10日本 元 10

均質肉百匁金二十四錢

賣。

京 元 元 元 元 会 引

展跟

神戸豆粕

佐

弘

文彬



大連市紀伊町建築協會三大連市紀伊町建築協會三

技東

師市

京

石

知

行

說小 3 血草間八 末弘嚴太郎 村場場 中西伊之助 吉 久保田5米郎 ALL PROPERTY OF THE PARTY OF TH 田 村 兵 赬子 和鄉 孝 知 多音 作

長半如是閑

美林 美子

E

德



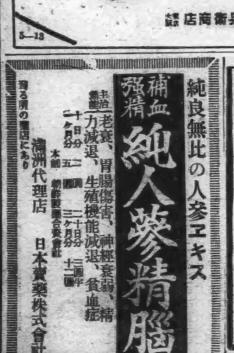
入阪屋號書店

志摩洋行

缺事はくを健 くを萬者缺康



朝晩十分づつ西式强健衛を實行すれ して蚤も蚊も喰はぬ不死身となる。 して蚤も蚊も喰はぬ不死身となる。 一生に一度、四十分の合掌行を行へ が、何人も觸手忽ち難病を治す釋迦 が、何人も觸手忽ち難病を治す釋迦 勝造氏著經營職最新刊







Markin こり野がらり酢磨が同時庁はれるやも知れぬ、フランス内閣更迭によ會のやむたきに至るやも知れず、イタリー全権グランデ氏はフランスの形勢決

に内閣を断張し先般のメルシュの二の舞を演ぜられる形勢にあり果

作とすべく、若し會職にてフランス全権の態度がフランスに不動題が断電した場であり、廿五日開會のフランス内閣が新全権が最重した場であり、廿五日開會のフランス内閣が新全権が長官以下新全権の楽層を見るもダルデュ前標理監明通りその対している。

說

下縮會議打切り說を

正は出來ない現情

佛國はその主張通らぬ限り

幾回でも内閣を更迭か

っ不安の形勢に於いて會議打切り散は全然之れを否定しがたいものがあるり常に休會の脅威を感じつゝ滅行されるのでは到底満足な進行を見る事は出來攻陣で、足送ロンドンへ闘るを見合せるとの報があり會議が何時行はれるやも知れぬ、フランス

軍縮會議の前途 入つてるないのみならず健康はまだ筋かる狀態に楽してゐないと信じられて、デイリー、エキスプレスの會議打切説に就いては目下の處影く共日本全閣 佛の新態度如何が運命を決す わが方針は終始

れにせよ日本として糖く迄含初のプログラム通り最後迄陷み止まつて會議の目的達成にれている。これで、一般の原理のであるがセッパ精つた構造はいつてあず今後交渉の餘地は充分預されての爲め會議決裂となる。中国れたが比等は勿論豫想の限りではない、日米陽係も双方標の原度如何又は佛新氏閣が能來と異なった影明をするとなれば會議は茲に一轉換を承知れれが佛新全禮がロンドンに到着する前に此儘會議打切になるものとは信ぜられない運命が二十五日の醫會で如何に選ばれるか、其結果如何に依ては會議は更に一週間休會

日佛の主張强硬にして

七月十日前に完全恢復した

に遭 へ各方面の有力者の署名を了つた ・ を始めとする反解剤の職名通電は ・ を始めとする反解剤の職名通電は ・ の場別の職名通電は ・ の者方面の有力者の署名を了つた

比例代表制を

日標ごして進む

政府の選擧制改正方針

通電の内容

でであれるもので、取割の進 の野歌に関するもので、取割の進 の野歌に関するもので、取割の進

「本天世四日浸電」黒龍政省主席 関り途に既既の憂目を見たる資低 「本天世四日浸電」黒龍政省主席 関り途に既既の憂目を見たる資低 「本天世四日浸電」黒龍政省主席 関り途に既既の憂目を見たる資低 「本天世四日浸電」黒龍政省主席 関り途に既既の憂目を見たる資低

既に解決したる

萬黑龍江省主席

辭任を申出

後任には鄒作華氏

堂々の陣を張る

△總務・宮古啓三郎、四川の古、 松本採右衛門(立候補辭退)

郷土の一ので、四月中旬特別を含を召集し覧行業の四日観電。今天の橋護事、一般口内閣は新なる練客の下に膨大

政友會今後の方針

選舉改正審議會

三日煙査本部を大村に移し発酵き 等し更に支部幹事長山田監治氏を 等し更に支部幹事長山田監治氏を 等し更に支部幹事長山田監治氏を では選事違反極数に死めてゐるが まる十九日政友派佐保候節の違反 では選事違反極数に死めてゐるが まる十九日政友派佐保候節の違反 選擧違反摘發

期日を成べく速める

機構 算を始め金解禁後の警後虚置等を る の野 に 大変策を 具態化せしめ (動) を まった事實に鑑み変質と は いまった事實に鑑み変質とは いまった事實に鑑み変質とは いまった事實に鑑み変質とは いまった で いまった で は いまった で いまった で は いまた で は いまった で は いまった 特別議會召集期

を 【岡山廿四日發電】岡山縣兄島郡 の高草殿歌事違戍擴大の模様で剛 山樹 事局 長木 樹 事及び鈴木 養 編 列 山樹 事局 長木 樹 事及び鈴木 養 審判 での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七での召喚者は同村倉護員藤原喜七十年後

事の概過及び結果を詳細に融収し 町質相官既に強口首相を許ひ総選 原田能雄男は廿四日午前十時永田 原田能雄男は廿四日午前十時永田 首相を訪問原田園公秘書

速し交通部の重要位置に就 理事四名 開京十四日競電 関民政府は今 ・ できると共に解決に一個の報子 ・ できると共に解決に一個の報子 ・ できると共に新れて氏を ・ できると共による。 ・ できると共に新れて氏を ・ できると共による。 ・ できると共に新れて氏を ・ できると共による。 ・ できると、 ・ できる。 ・ できる。

山西各軍の 配置完了 津浦線方面

本決定し十四日左の如く正式に發 場であるので主務大臣にも耽悔す強て痛餓工務委員會で経動中であ したが、近く欺欺に掛けられる複

滿鐵指定請負人

廿四日正式に發表

濟南邦人保護の

準備を整ふ

支那時局險惡に伴ひ

地域の 一個中歌を急張し最少範疇に居留 一個中歌を急張し最少範疇に居留 一個中歌を急張し最少範疇に居留 一個中歌を急張し最少範疇に居留

即、公主備丸山武雄、管口者大連石田竹二郎、同蛭田

那 大連久保田勇、開原

仙石總裁

▲區域縮小者 大連干輪進、大庭 中類太郎、摩口區地太三、長春 中類太郎、摩口區地太三、長春 職太郎、公主領丸山武雄、管口 「個し地方部は縮小)第谷仙文郎、鈴木 に正されたるもの大連池内市 が、長谷川祖、山埼玉池所市 は下義雄、矢野組、山埼玉池所市 は下義雄、矢野組、山埼玉池所市 は下義雄、矢野組、山埼玉池所市 は下義雄、矢野組、山崎工池所市 は下義雄、矢野組、山崎工池所市 は下義雄、矢野組、山崎工池所市 大学では一次を持ているが、 「東京特別二十四日程」(他で演奏)に近て、 大郎 木織相を説明、一次一時間意談した め字影者の説職世話に相答話んで 大郎 木織相を説明、一次一時間意談した め字影者の説職世話に相答話んで 大学では海織振向けが少数のた 大学では海織振向けが少数のた 大学では海織振向けが少数のた 大学では海織振向けが少数のた 大学では海線振向けが少数のた と行はれる管である。因に工事、 大学では海線振向けが少数のた とった。 大学では海線振向けが少数のた とった。 大学では海線振向けが少数のた とった。 大学では海線振向けが少数のた とった。 大学では海線振向けが少数のた とった。 とった

電報戦は一段変

閻氏の討蔣

上京委員 長、江木の

四月から實施せん

でで 東京二十四日養電」 歌響 の東京二十四日養電」 歌響 の東京二十四日養電」 歌響電響 の東京二十四日養電」 歌響電響 の東京西工會議所 かい 音楽 かい ここ十四日木寺総事を通じ會頭響 日本寺総事を通じ會頭響 という こうしん

△常蠶員會長 极浦五兵衛 △常糖員會長 极本君平、離沼 庄平 高草派の違反

解於 经二月末 二七二二〇 解於 廷二月末 二七二二〇 同 同 二七、二二〇 出來高 三萬牧

四本高 百〇三車 田來高 百〇三車 田來高 百〇三車 田來高 百〇三車 田來高 三十事 田來高 二東 田來高 二東

目下自動式電話に模様架け換中である講像社内電話に模様架け換中ででしまた改正電話電影帳の印刷も出來上り二十五日社内を設所へ配所できれたが來る三月一日を設め、目標式に切替へ二日より通話の開始

では来る十五日午後一時大連警院 開催左の講覧ある警 學術集談會 鰥生歌所

無類の衛生試験

B助、野村篤三郎 関注射の成績安東洪次、 関連が、 のでは、 のでは、

電話開通期

高合爾賓日郡協会野校、上海同文 (株の採用は工業取門野校等第者十一年の採用は工業取門野校等第者十一年の採用は工業取門野校等第者十一年の採用は工業取門野校等第者十一年の採用は工業取門野校等第十十年の採用は 満洲關係は三月

敷設計畫

降五十三分發揚端子に向ったが右は大戦理事を委員長とする確安増は大戦理事を委員長とする確安増は大戦理事を委員長とする確安増

國民政府の

閻氏討伐令

來月一日の執監全體會議に

かけて正式に發令

銀行問題等につきを説した。清線器関層及び精洲

(ハ)小変 防戦令は平和克復と、各方面の撤襲運動とにまつてと、各方面の撤襲運動とにまつてと、人しく沈滞を織けしば界は著しく人しく沈滞を織けしば界は著しく活況を呈せり、一月末現在東支沿線各地在荷数量左の如し

本材 ◇木材 ◇ 日本向は内地木 対界不振にて出合なく、南浦向は 大連、朝鮮、安東方面及長春市場 芝浩線別材の侵入ありたるため振 道で、加ふるに問屋筋手持品の不 前化及銀安等も手傳し架算収れず 車の移出を見たるに過ぎず間散裡 に越月、月中相場左の如し

一日は二十二日午前十時三十分開 総覧につき二十八名全部出席 別事は金髪與官、恐澤内海、佐伯 別事は金髪與官、恐澤内海、佐伯 別事は金髪與官、恐澤内海、佐伯 於行る一際を歴史を設し道藤舎 で職長は曾継銀署名者に加藤鏡大 を伯 として たる後知事として たる後知事として

正断総を提出し 正断総を提出し

の新義州設置が至一

吉

指名し たる後知事として 動の演述をなした。という

露支紛争被害民の爲

五百萬元を増發

外國輸入紙。防遏方針

永衡官銀號春季總會で協議

すべき第十四回道評価倉通常會築・立に適治に属する重要家件を諮詢並に適治に属する重要家件を諮詢

をて掘る理由を説明し、之に動し 第の委員三名に一任したし 指名の委員三名に一任したし

にて決定した電文は左の如く、直にて決定した電文は左の如く、直見するに統山に設置せらるムやの題に依り一般民心勘補しつム数火業者を生活苦より救済の必要の通り是非朝鮮に整置御決の一助として特別の御路鋼を以て伝統に飲い、平安北道本野議会議。 をして特別の御路鋼を以て無力として特別の御路響の通り是非朝鮮に整置御決の一助として特別の御路響を以て無力を表示。

194年間 194年間 194年間 194年間 194年間 194年間 1940日 1940

◇綿糸布◇ 先月來解禁

- 八五五六 八 - 八五五六 八 - 二六五六 〇 - 二六五六 〇

古林木衡官観號は先穀が海、原城 教派立金武田の名目で古林大澤五書林木衡官観號は先穀が海、原織したが 城に官観號出資の造紙廠を創設したが 城に官観號出資の造紙廠を創設したの場合、過級の運支紛争被害地商民 て外國輸入紙を興逐する等であつ

寬車乘物四三台三〇錢四〇錢四次錢一里乘物 五三錢三五錢四次錢四次錢

| 本故は左の通りの成績であ

町の

・ たヘルビン部外太平郷に病見を拘ったヘルビン部外太平郷に病見を拘った。 と題・ 排版され の

三日午前六時頃十間房第二區

哈市一月中市況

相具、袋百斤入》中目《一袋一百斤入》、荒具一袋九十斤入》 百斤入》、荒具一袋九十斤入》 时间二、九〇二、五〇二、六五 中旬二、一〇二、五〇二、六五

日本商工會議所調查

其他各群 一〇〇 一、六〇〇

▲寺內守備除司令官 廿二日海率双人中村资陽旅團長 廿三日來率

府代表)廿二 東て駅に三年になるが児童用がなかったので社會係から興々本社にの冒証可があったと 関係があったと

今二十五日證書授與

▲有田豐務局保安課長廿二日來遼 同日急行で北行 同日急行で北行

大郎 車に乗り移りをこでも何も知らぬ 一声武 健をするといい 國際列車内でこの 月川 御止したしかし彼は却つて反抗的 「四極 なって更にあらゆる暴言を吐きかけ小 「四極 なって更にあらゆる暴言を吐きかけ小 「一事保 保護を加へ等でまで来たが彼は不 で乗車規定により現金を要求した 「表記するので 「表記する 「表

あらうに張か酸酢し列車内での大一、 あらうに張か酸酢し列車内での大小 安を去らしめめるやうな方法はなと云はせずに何とかして市民の不

れな母子 この寒さに石炭も焚か 病床に饑餓を待つ

田一の工作を表して出二日大連市近江町一日子に難して廿二日大連市近江町一日大連市近江町

來月十日の記念日に 全市を震撼する大攻防戰

競表されたが、主なる土理工事は 工事深算糖額は設六十萬圓と決定 本年度の補鎌安東區の土木、越築 へ家庭研究所その他幼兒用水泳ア 本年度の補鎌安東區の土木、越築 へ家庭研究所その他幼兒用水泳ア

本六道海及新市衛南地側下水管敷は住宅組合の成立で幾分減ぎら 製工事(約七萬圓) 本六道海及新市衛南地側下水管敷は住宅組合の成立で幾分減ぎら 設工事(約七萬圓) 大和校分数場新設工事(約三 本清鏡安東醫院傳染病棟增築工事 (約十萬圓) 本和校分数場新設工事(約三 本和校分数場新設工事(約三 本和校分数場新設工事(約三 をなつたざらである。中種住宅一棟は をなつたざらである。分数場も となつたざらである、分数場も となつたざらである、分数場も となったがに額日校の骨築と となったが總額に於ては豫算程 である、方数場も をなったが連額に於ては豫算程 である、方数場も に対する個である、分数場も をなったが連額に於ては豫算程 である、分数場も に対する個である。 である、分数場も に対する個である。 である、分数場も となったが連額に於ては豫算程 である。

▲大和校分數場新設工事(約九萬 (約十萬圓)

製鋼所設置

請

高女器宿舍新樂工事(約六萬圓)

平北道評議會の

別項平北道評議會に於て昭和縣館

通常會開會さる

=二十二日第一日經過—

▲この流儀でどしく 及化されて かましく時ばれてゐる今日 ▲そう かましく時ばれてゐる今日 ▲そう した酸態は実宗の例だよと啖呼を した酸態は実宗の例だよと啖呼を した酸態は実宗の例だよと啖呼を した酸態は実宗の例だよと啖呼を 新設認可 検査を寛大に

牛肉商が陳情

我々は不質同盟をすると市政局に 後は鞍殻変を寛大にして異れれば 後は鞍殻変を寛大にして異れれば からぬとあって今

明年度土木、建築豫算 六十萬圓程度か 乙種社宅は全部見合

するものを見られてゐる ・ 十分に徹底してゐるので最早整熄 ・ 十分に徹底してゐるので最早整熄 保密賞を夫が会議する事に決定し

出国大武章天教會所長重恐藤一氏 | 試験官として二十二日來開した十分に像蛭してあるので最早軽熄 | 三腕日に亘り開原公舎堂にて施行するものと見られてある の感信書記並に書記神登用試験のの感信書記述に書記神登用試験の

製鋼所敷地に 最適の馬家屯 水利交通は申分無し 千五百町歩の大原野

代用社宅の

社員會の改選

電るので (機大戦域)にて大部を前題 (世界)にて大部を前題 (世界)にて大部を前題とした (大地域)を上が、 大地域(地域)には、 地域(地域)には、 大地域(地域)には、 大地域(地域)に、 大地域(地域) 大地域(地域) 大地域(地域) 大地域(地域) 大地域(地域) 大地域(地域) 大域(地域) 大地域(地域) 大域(地域) 大域(地域 断然不許可を聲明さる 高普校事件は一段落

退學生の復校は

田で 事務所に於て融軍記式日に関する で前九時、中央公園に参集 中前九時、中央公園に参集 中前九時、中央公園に参集 中前九時、中央公園に参集 中前十時三十分 海殿、在郷軍人 中前十時三十分 模擬職開始 軍職、在郷軍人、青年園、墨生 は、本郷に到る 中前十時三十分 模擬職開始 東京 中前十時三十分 模擬職開始 東京 中前十時三十分 模擬職開始

視察豫定

侍從武官の

製鋼所問題 商議で協議

する筈である である。 する筈である。 する筈である。 する筈である。 京

管一、活動

かれるは行きつまれる帝國の被酷燃 かるは行きつまれる帝國の被酷燃 かれるは行きつまれる帝國の被酷燃

諸法令施行

何等の機關

海官廳の監置を必要としたるを以 で僅に之を管掌せり、然るに大連 他の開港後諸級の状態は大躯に管 地の開港後諸級の状態は大躯に管

以て海務局を大連に置くいて海務局を大連に置く

三月には符合第一一號を以て前種 世り、本合は明治四十四年七月底 中大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 年大を追ふに從ひ民業の預率11分 第一次。 大学の發達 大学の發達 大学の發達 大学の後達 大月他の検査規則之に代る応及び 大月には形合脈一一年 大月には形合脈一一年 大月には形合脈一一年 大月には形合脈一一年 大月には形合脈一一年

では、其の活躍は世界戦時代其の極に達し日本語の外関航経時代其の極に達し日本語の外関航経開拓を開始とす、施行當時既に四萬順

が有する前端の有利線件が本國語を以て「開東州三十五萬嶼」の各部である。 を以て「開東州三十五萬嶼」の優語を以て「開東州三十五萬嶼」の優別、特殊部配に行はる、命令で、制限し更に大正九年、関した本語を開した。 「一勝海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を の会で、一般海事店出出規則を



國祖華盛頓の は誤謬らしいと 地震にある。 は誤認らしいと

加し来りたるを以て、前者の為に

現住して居る ワシントンの子様から近頭手に入れた響類 によつて明かであるといつて居る によつて明かであるといつて居る 所が此の實際生誕の場所は米園政 を断しなって居ないのみか、 近頭室欄ロックフェラーによって 生 聴地を 倒含する附近二百五十四 生 聴地を 倒含する附近二百五十四 である。 顔百餘年前ワシントン

める、世界の石油資源は早晩消費のらう事は最早間違ひない期待で 來年四月完成 「大学である。そこで石から油である。そこで石から油である。そこで石から油を繋がら、その繋でセールの関節を送がいる。外部から直接割するので、そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。そこで石から油がである。 英端から ◇・・直下に口 を開いたり 間ちたりしてゐる「裝入攤」を通 過してまた下の「乾餾筒」へ飛込 近、そこへ下から数六百度位の熟 瓦斯を吹き込む、その素晴らしい 高點が終かれたセールの隙間を遠 エレベーターで「貝岩橋」に被る 風類は百五十度位の繋があるから を費して の上部へ送り、上から油の形を降いたの上部へ送り、上から油の間を以って過程されて管を通ってある、前部の油を以って油をとるのである、前部の油を以って油をとるのである、前部の一個の油を以って油をとるのである。前部の一個の油を以って油をとるのである。前部の一個の油を以って油をとるのである。前部の一個の油を以って油をとるのである。前部の一個の油を以って油を降いる。 のやうな油のつきやすいものが入れてあって、一分間に二間位の割にゆっくり纏ってゐる。一方鼠風にゆっくり纏ってゐる。一方鼠風を大分入れて置く神標がある特響が纏る度毎にその◇…油槽にる。 り、特響は

(四)

冷却器の

◇關東州に於ける船政◇本門久吉 我統治後の船政® 回 てその下部の「粗油槽」に入る。 こんな複製な運路で油やその他の ので、 高質は粗溜 工場)

が、事と於て腰事法規は略完備し本 と規を一にせり、間して此の が総合の公布により輸入税不要の がと規を一にせり、間して此の がと規を一にせり、間して此の が、の公布により輸入税不要の 行第一年に於て既に四萬職の置籍 神經とは何である?

を生む神經病の母胎はこゝにあるとにあつたのである、野者はこれになったのである、野者はこれ

安全なる最新の療法

腹まじや

届かね!

せめて個

のみのコバタ

モカで以 次に ス だけは皓

て喰ひ止

めようか

を表する。ことで観光されて、 を表する。ことが観光ないようでは、 を表する。ことが観光を表する。ことは、 で表すった。とが観光を表する。 をとは、 で発生で第一に表する。とは、明光では、 をとは、 で表すった。 をとは、 で表すった。 できた。 でき



原因は正しくこれ





毛皮羅、染色、 大連北崎子三 大連北崎子三



婦人が

あ 2

夕为

赤紫

近ごろ

8

0

きり

を召し上

6

つま

りは舊

化粉に目見







健康

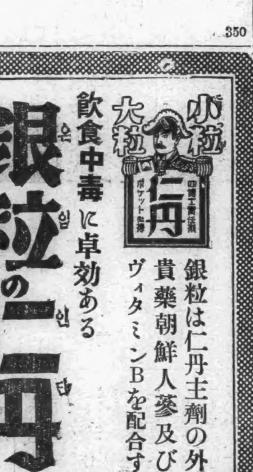
9,

めて

『真の美容は







田へミカキ・ 仁田の体温計 で、保健教急の為め 音聲を使ふ時 整変流行の時 悪疫流行の時



かぜとねつには がかり回の

風を引くなど 手紙に添へて

母が慈愛のヘブリン丸

ハカリ印のヘブリン丸こそ真のかぜ薬であります。器管に故障を與ヘず、おだやかに、ねつを下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外のす場を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外のかぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、 ブリン丸こそ真のかぜ薬であります 计十五三

印リカハ

登五三二十 十十 四 鏡 鏡

日日日日中分分分分

粉屋

0 西

話

の心にも飛網へ切れない喜びが鍵 ◇お父さんや お母さん と思ひ迷ふ

謠童

村

瑠

日

ける全ての

密接な關係のある

日光と健康

全くない、更に北極地方では全くない、更に北極地方では

當る處に住めば容易に治るもので

日のはひらぬ家

には病がはひる

マドカラ

ソット

ノゾイテ ミルト

ソコニ

キルノダラウ」 大チャン

大チ

t

モウ

ウ

ガ

IJ

(38)

日案内

天帆

此印に限る 高級純生鷹お使紙は

家博なる。像ハリ次専門県民

蔘精

大連市液速町特田順天堂朝鮮總督府官製

ービキノ

カアイラシイ

チンパンデー

コイツ

テキルンダナ」大チャン 中マシタ「ハハア

ット

テァマド

カラ

サシノベマ

ガ ナンダカ ジブン

持つて、支那町に住んで居る数 では、おって居ました。太郎さんは、おって居ました。太郎さんは、おって居ました。太郎さんは、おって居ました。太郎さんは、おって居ました。 似て、大便心の傾しい少年でし

催しいお父様や、お母様に好く

今年で十一に成りました。太郎

補州生れの太郎さんも、

たるりと前に動けました。 なが変形町の取る構造来ると、突 そして無事にお使ひを聚してそ父様の許へお使ひに行きました が支那町の取る處送來ると、突の飾り道の事でした。太郎さん

「あいた!道の興ん中に石を置いて置くのは能だい!」 太陽さんがさら言ひながら終 太陽さんがさら言ひながら終

見ますと、それは一四のロバな「おや?何だらう」と近番つて

元詩圖雄

く流しながら、

いづれもあまり安物は持ちが思い ピりました。 ペチカはもへる 太郎さんはその際に吃驚しな

相子、ランドセルなどであるが、こまた、したものをどれだけ郷郷があるか、こまた、したものをどれだけ郷郷をしなければならぬかを市内の商店についてしらべて見ませり、先づさしあたり必要なものは洋服、紙 舟とぎさん ぎつこらせ とろり とろりと ぎつこう

とろり

日光は臀の破骨に大なる影響があっるのを知ることが出来る。更に 50のを知ることが出来る。更に 変がに 紫血球が消るしく増加して

いねむり 多な外の関連 ぎつこら バム原装 とろり いねむり

1

ぎつこらせ かつとら

洋人のよりも强い 壽命がある

商品 雰で質賞は三河町の

古本 高層質受御報參上

文光堂

前頭部 の毛髪はせいんりません。大に毛髪はどの位の裂りません。大に毛髪はどの位の裂りません。大に毛髪はどの位の裂りません。大に毛髪はどの位の裂りません。 過燃来機勢を極めた選挙運動に はスピード時代だけに臨んに乗 作機が利用され容輪會社は思は 間の宮護電器に成功。

新刊教育兒童醬紹介

一二月襲) 若人達 一二月襲) 若人達 東京難司ケ

フヨウ品

鶴見四科學院

一般治御野みの方は

小寿原局

「おや、君はロバ君がやアない 店でどうしたと云ふのだい?」 たさう。 これと云ふのだい?」 ロバは眼から涙をポロ

を製には概念があります。女の髪に を製成至六年単位の融合かありま が、一般に二年が至四年位は保

たれが日本人になると十四ミリか ら十五ミリとされて居りますから 愛育の最低率から見て多少設育が である。 はない事を示して居ります。 ではない。 約十ミリ即ち三分頭以上十調査によれば、歐洲人は一

「お坊ちゃん、何辛私を助けて下さい。私は北端の、粉煙屋の下さい。私は北端の、粉煙屋のできる中で、全ても日が奥けないものです。 かん はいばい と言いる中へ、私を追ひ出して仕舞のない。 と言いる中へ、私を追ひ出して仕舞

本用 品高價質入れ側報次第多 ・ 一度等町七九番 大谷商店 要要せずとも貸出 大谷商店 要要せずとも貸出 大谷商店

鍼灸あんま、マッサージ

〇四七 石井家 番類の 設江町 東平 伊留所前 近江町 東平 伊留所前

た出しませう と出しません 勇病

マグアヤコール ギャ月分 1-20 中ヶ月分 1-20 一ヶ月分 1-20 大」進星 鉄」進星

二町修道版大 店商者安澤蘇

大陽糖によって愛育した古代の確 に負ぶてある、河川の流れるのは た関語によって襲水が蒸棄するか ちである、石炭が燃えるのは元率。 は無生物の例であるが、 初の有するエネルギーである、

のですが、用土は临城三分、野飲土北の郷合に湯ぜ合せて用ひます者し腐餓土がない時には

でと云はれて居りますが三萬本の を製に依つて八百四十覧をつなげ の毛を幾人分かつなぎ合せて解を の毛を幾人分かつなぎ合せて解を のもならば立派に大衆が繋げる

貨家

時となります

は普通一分目の篩で以てふるつた ものを用ひます。しかし繰り小さ な跳は良い結果を得ません、権名 つける時には先づ校をうんと切り つける時には先づ校をうんと切り つめて植えます、大に肥料は植名 のを用ひます。といいでは、 一本に難し、油料粉 があるのすぐ後一本に難し、油料粉 があるのすぐを一本に難し、油料粉

東に先だたれ生 子供に因果を含 が一般子三人心

V

◇昨年に比べ

多いから入壁してから受持ち先生 の指摘を伴つて買ふやうにした方

ません。 處で女の壁は大衆をも繋が位の重量しか支へることが出来るとされて居ります

貸家

五周 姓名在

櫻鲊

貸間

即数二十八位の重量のものを支

髪の毛

ものが普通である、 和

ものが普通である、五六十銭のも

とりE して丈夫である事を示して居りますが、それではその丈夫加減を整

邦文 タイピスト短期豪成

英

英

用を二三輩げて見やう、オタマジャクシを清水に入れて日光の當るところで飼育したものと、濁水にところで飼育したものと、濁水にところで飼育したものとを見ると、後者はその身長ものとなる。 選ぶに 対象であるのみ ならず、種々なる畸形を呈する場合が少くない。 又里を日光の當る はと然らさるところとで飼育し雨る こで日光が動物及人類に及ぼす 向日性を見れば明らかである、 他む人に多く、この病素は夢暗い家に であるが、この病素は夢暗い家に であるが、この病素は夢暗い家に をます「お母さん早く響響を買って をます「お母さん早く響響を買って をます「お母さん早く響響を買っな でである人歌の日がだんく、近づいて ためる人歌の日がだんく、近づいて ためる人歌の日がだんと、近づいて ためる人歌の日がだんと、近づいて ためる人歌の日がだんと、近づいて ためる人歌の日がだんと、近づいて ためる人歌の日がだんと、 れにしやうか、これにしやうか」れにしゃうか、これにしゃうか、これにしゃうか」 に様む魚は一般に骨の酸膏が悪いるもので、日光のとどかない薬海 新入一年生の 學用品値段調べ 安物は却つて不經濟 を別に入い を別に深いるとが出来ない であり、且つ鰹味なる変質には金の電は月級が除止し軽になっ であり、且つ鰹味なる変質には金の事質には金の目光を必要とすることを

男女とも八国から九国、小倉地で 比文して先づ能サージ地のものが のものが のものが のものが のものが のものが のものが のものが のものが のものが たい、詳細は今度から標準服が出たい、詳細は今度から標準服が出たい、詳細は今度から標準服が出 四圓乃至四圓五十銭といふところ ◇新たに用意 しなけれ

その上から培養を入れて確認込む は出來るだけ吸收のよい 法を記しませ

し、その後は二ヶ月目に少量宛臚三子位を周鸇に二三個所分けて施

牛乳 大連牛乳株式 大連牛乳株式

大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社

伊勢町

電四五六四、六八四六

ニチョバン 電話六六六〇

◇秋の 末と二月頃は際に忘せん、は確全のものには肥料を置さればなりません。は確全のものには肥料な無さればなりません。は他はよりも多少澤山野へる方が貯める方が貯める。 毛髮 の経構です

1177に水三斗位のものを腐らしたます、手敷を省く昌めに一度に をとの様が達した、質に驚異的にあるメード少將一行の疾動体 とラデオでの談話交換に成功し とラデオでの談話交換に成功し 学校が縁ひなところから壁校を をですむと思ひ込み数回に宜り いですむと思ひ込み数回に宜り にですなと思ひ込み数回に宜り 生徒があつた、この恐ろしい少 生は観筒繋田川郡伊田町私立三 年は観筒繋田川郡伊田町私立三

階店 あり

大山通

印

発盤町二三 谷澤 電六六六二 造修理技術本位

實印

薬及治療 一萬堂 電七八五九番 五式ニュトロダイン
財際品付百五個より百五十組造
一九九、一二一次個

門札扇戸物へ彫り込み ラヂ オは何でも 京八七二二番

ラデ オは何でも大勉強

電人大七五



常経衛電交叉點若狭町入口常長柔頻道立段・前田 人郎 5 柴田時計店

5

通山大市連大 店支七又林小 一六一六英代語電

二八町瀬信市遠大

三三三器圖 堀井商 パッキング具 コンバグ 原属ケー 語三三五二番

藥剤師··友田莞爾 電話。6243 香 大達信濃的市場正門前 カバン馬の

高島易斷支鮮本部

(男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) 駄マツサージ院 実確 庭 正 り下菜気脚を薬道

藏助中田……師剤藥

大連市吉野町二五 皮膚病 性病。軟門療

野中醫院

シテヤルト、チンパンデーハ 大チャン ハ パスケツト ノ サウニ スグ タペテシマヒマシタ。 ジハ ラル イフヤウナ イカニモ オイ 1 ウ ソシテーモ チ カホヲ 畵 一大 拾 銀 一大 拾 五 銀

大会 新開店に付至金 カアエー 大阪 新開店に付至金 新開店に付至金 カアエー 大阪 新開店に付至金 東島町歌淵佐座 新開店に付至金 女

貸衣 急婚機用

たじまや、電六六〇一番

献

央文 及邦文タイピストキ短期 央文 その間寄宿舎有設 英學會 年後夜間寄宿舎有設 英學會 年後夜間寄宿舎有設 英學會 **西岛** 勞勵業價券查買金融 大連案

壽司 は常盤橋のでがすし パタークリー 電話三三八五·三六七八

電六十三四

株在 生化用金六拾 「鍵」りでは 漁速町 林園藝商會 電三九九〇 漁速町 林園藝商會 電三九九〇 漁速町 林園藝商會 電三九九〇 産兒 問題の御相談に應じます 運命相談所 吉田東北

電話 二十八〇三

電話及利金號 流貿品 中央·

早川齒科醫院 新九時より夜八時迄 題方調剤 洋堂榮

高山 東那服の準備有日本権際 大連寫眞館畫夜摄影男女 電話三〇四小番 東北生花 明

能登町六七

洋服頻富 流接屋類店 ノーシン・

淡尿器科 皮属梅毒 間中場廣西·機設常·通西連大 等八二五七話電

一嘉田池

通車電ル入西場高西市連大

の瞳に、膨胀の色の浮かぶのを見手の顔を眺めた。そして、由良子

#O1111110#

道泉双地

林松大連三二四八番

すがに女だけあつて難しくなったと、何かお意安へでより……」と、何かお意安へでより……」と、何かお意安へでより……」

とろのあるのに類がついた筈であ

の ○日光の感受不足は疾患の根源となる ○日光を科學的に應用し種々の疾患 ◇ではアメリカで旺に敷迎されて居 ◇ではアメリカで旺に敷迎されて居 ○治療器の販賣貨與をなす

利で重複な に召す 太陽光線療法

日照の時午後三時迄

鹽灣 大連治療院

できてすから お完交がなかった であた身を一寸機へ引いた。 てあた身を一寸機へ引いた。

古びた肖像書(三) 正學作 藤幾久造畵

の態度に、なんとなく落層かぬと さやうでございます

してに引きかへて、自分の服装のの観を改めて見直したが、直ぐそ

世紀子はさう言ひながら、相手居ります」

一の程良品

最古ノ歴史、

最大ノ

生產

最良ノ品質、

本

邦隨一

あの職部臭服店でお訊ねしてやつ一覧は、今日登つたといふのも、

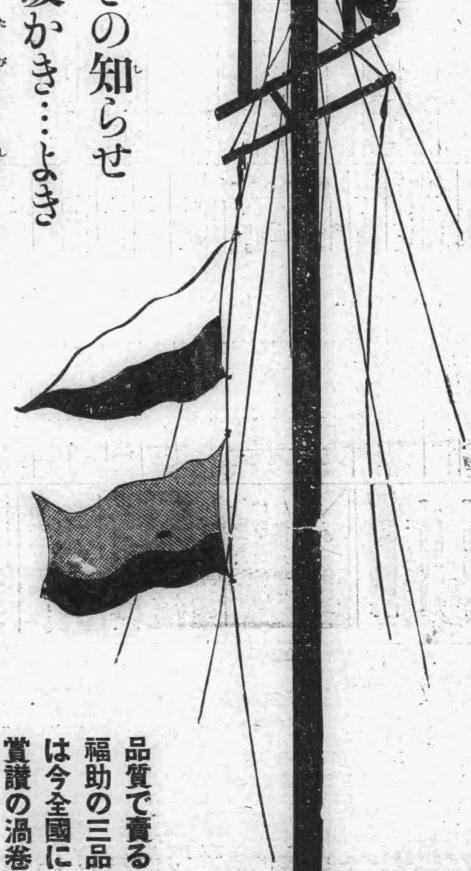
御定食

亚七五

8



足袋の知らせ



炊事用

度使へば

大阪市北花區標島町

園工等プラトン 萬年採用インキー系統 一等御旅 行 用 ピルケース | 個宛壹 百 本 高 工等プラトン・ナーン鉛筆 (銀張) | 本宛五 百 本 一等御旅 行 用 ピルケース | 個宛壹 百 本 一等御旅 行 用 ピルケース | 個宛壹 百 本 三個宛千 貳 百 本

ピルケース| 個鬼歌 百本大阪御駅将開汽車は、登山変用(泊) 11番 本土登山優待券 (二枚英) 五十本 に對する販賣店各位御優待規

定(景品總额金四千八百六十 除圓)は太陽堂月報及び業界 機關新聞紙上に發表致します

ブラトン萬年筆景品附大特賣

景品

醫大の歐洲遠征

氣焰

かつ御駅勢の田

要電】長き通りにては恒例により本郷財部外交配

北原白秋氏や

富田碎花氏が來満する

細不明であるが多分配量の良好な 特速百六十五キロ、全重量千六百 時速百六十五キロ、全重量千六百

動車强盜

を襲ふ

飛行許可願

航祭界の花形で、かつてフラ

満鐵の招聘にて來月五日に

約三週間にわたり沿線行脚

リスト・・

係でも西條八十氏を招聘すること

のペンを輝ふ筈である、なほツ

慶島、大阪、東京の 加空局では國門帝陸場

五人組、

奉天城内に現はる

日支官憲血眼の捜査

心召をもつて、二十四日午前十時から埼玉縣

きのふ埼玉の鴨場で

大害びで一日を消旋し夕朔獲物の鴨を邦領して贈京した

かな民語。 変形であった北原白秋、富 日入港のはるびん丸にて來連する こと」なったが、耐氏は心臓が、富 こと」なったが、耐氏は心臓が、富 のはるびん丸にて來連する で、不見五 のはるびん丸にて來連する で、不見五 のはるびん丸にて來連する のはるびん丸にて來連する

ムなつて日

皆であると 響であると

※ 東京よ

車強盗が奉天市内を領行するの「妻天神堂二十四日登」最近自

中のところ二十三日夜八時ごろ城中のところ二十三日夜八時ごろ城

で長くつやを思

三年生入十三名は來月十六日から原路が大々向ふ廿二日同二十日から廃路大々向ふ廿二日

高女修學旅行 神明高女

外交團をお召

暢獵に御興深

秩父宮同妃兩殿下等御臨場

H

は高松宮殿下御結婚率親のため は高松宮殿下御結婚率親のため 世四日夕刻から国松宮、同妃嗣。 でで、京監を仰ぎ東京會館に於

ではすでに豫明神を聞き上記の書

大連地方送院的祭局の召喚により大連地方送院的祭局の召喚により

となったらしく、近く不起訴と決

氏は登老人として小今井天ま慰和国日午後一時観察局に出職、桜井岡日午後一時観察局に出職、桜井

共同主催で来る十六日(木曜日) たので母の仕事館と清廉社館戦の たので母の仕事館と清廉社館戦の 一祭も近づい

を贈された。而して小今井氏は業務を受けたが、共に午後五時中間で

係は取職べの結果順る職員なものを附された。而して小金井氏の別

なつた

婦人」の座岐値を催す事と

■配所より我航空局第日本領土内の有名な女孫飛行家ルナ、ペルンの有名な女孫飛行家ルナ、ペルンと共に日本説開飛行を企て二十四日佛

一十七日間 を以て挑映 行家としては空前の肚準である、 行家としては空前の肚準である、 のが、飛くフランスに在り、同園

アフリカ間二千二百十五キロの無 施学展では語る 手腕も飛行機も共によく十分成 の來飛は初めてだから大いに数 迎せればなるまい

不良少年が

昨夜學生を斬る

圖書館歸りを擁して

登録

亞鉛引平板

日比支のスポープ界は異常な緊張を表すりンピック大倉を目指して

比島のト選手

で一般民の演覚とりとずらりとずらりという。 で無い今回新に清鑁に鑑りの演覚を断行せんとて過般來所究。 を無い今回新に清鑁に鑑し年額。 で一般民の演覚に新り年額。 では、一般民の演覚というという。 では、一般民の演覚というという。 では、一般民の演覚というという。

同代補職本社に常局者を訪ひ協議の四日神田内務局長は源田財務課長

するところがあつた

小今井氏は

不起訴になるか

關係は極めて薄弱

佛國から遙々

日飛行

の計畫

芳紀廿二のベル

ルンスタイン嬢

四月ごろに

起録跳に世界

線の收入減を補ふべく計量を描て

くする方法を知って

わが新興大連市がこの際において沈んや都市文明の尖端を享有する

簡東廳が愈よ

台地方税を輕減

新に満鐵へ

三十萬圓を

賦課して

版り替へる計畫

おいてわれくは夜を髪よりも明といふがれ、今日人文開明の世にといふがれ、今日人文開明の世に

現態である。現在飲食店町だが、カフエの激情は注目だが、カフエの激情は注目がある。現在飲食店町

皆御同様

配食店百六十二、町の内、年々その

受け取った金

良心の呵責に堪へかねて

大連驛長宛に返し

十六歳位で自動車強盗の共犯と見

て來た奇特なお客

に改められてゆく有様

に雨後の筍の如く微増しかつたもの、それが二、

人後に劣る智がない。現に大連で 一年に曹揚げる作般器の花代が三 大十二萬圓、これに酒精費が百 大地で大連人士の遊襲費は一 試みに市内にある所謂水画質の家 人数を挙げれば左の如きものであ 貨料 用店 一七四(內支人六九) 四一四七(內支人五七) 八一四九(內支人三次) 七七四 七七四

店から新変屋、カフエー独てを含



時の世界的監験を出した、同記録 うと期待を以て迎へられて居る 野を期し起高跳のトリピリ選手は 世界記録と跳記録を出すであら 野を期し起高跳のトリピリ選手は 世界記録と跳記録で、來るべき大

績頗る悪い遊興税納入成

ストリー ストリー ストリー ストリー ストリーベル、ノーマンド 譲ば 臓 結核で 五六月前から 富地で 擦塞中のとと また 日本日 元表した

分四厘弱に相當し成績は順る惡い 一次分九厘四毛弱となり、金額は一 次分九厘四毛弱となり、金額は一 新期を紹入したもの五十四人、金納斯のにお入したもの二十四人、金額百二十五圓二十■二十四人、金額百二十五圓二十■ 現在標榜した者は二百六十五人二百十八圓四十七銭で二月十四 ーマンド嬢逝く

け出血多量型の組み、震震巡査も際巡査部長石川兵晋氏は数罪を受 旧追跡中である

を交じへたのち、透走したが、其

賊一名を 射倒す 一味らしい

天曜では個員を督職して警戒中、 における日期単過盛期数により率 における日期単過盛期数により率 か河口製作では例年二、三、 中国日早朝より非番単の總出動の もとに全管内の各家庭を訪問し郷。 もとに全管内の各家庭を訪問し郷。 の高いのでは例年二、三、

二十四日午後七時ごろ千代田通大 電地支那扇替店買記銀號前におい て暴鯨不能の一支那人を熱行中の ところ、頭生町四番地先で見失っ たが更に千代田町通十七番地で右 たが更に千代田町通十七番地で右 ついて大いに官両するところがあ の経験を鳴めたので麻巡捕は失臨 つた

現かせた奥からジャズの響きが聞 大十軒及びこれに働く女給か三百 ■で、大連人が一年に二百七、 この飲食店の賣場が年約百十三 この飲食店の賣場が年約百十三 のがある(寫眞は夜の逢坂町) な榮誉をとって益々意気肚に 萬関飲み食ひするのだから も食意地にかけちや決して、 部画師愛、二月八日の日附で大連中に、これはまた珍しい便りが京 言葉にはつきりと見ばれてゐる

不逞鮮人 交戰一不殉職 團と

我が警官が間島で 他の一警官は負傷

は之れに対ける認めつた、 を訪問しい昭和五年度の新趣期よりを訪問しい昭和五年度の新趣が中であるか、在校二 大連市立商工整校は各純二個年終 に今一整年を強やすか、在校二 を訪問しい昭和五年度の新趣期とりを訪問しい昭和五年度の新趣期とりを訪問しい昭和五年度の新趣期よりを を訪問しい昭和五年度の新趣期より を訪問しい昭和五年度の新趣期より を訪問しいとの表表のに対しては、 を訪問しいので、曾て石本市長時代 を訪問しい昭和五年度の新趣期より を訪問しいと を訪問しいと を訪問しいと を訪問しいと を訪問しいと を記述べる。 に対しては、 であるか、在校二 をおいて、 をであるか、 を関いたいと をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をであるか、 を関いたいと をかべる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をでる。 をいる。 をでる。 をでる。 をいる。 をいる。 をでる。 をいる。 をでる。 をでる。 をいる。 をいる。 をでる。 をいる。 をでる。 をでる。 をでる。 をいる。 研究中なれば 16何等方針の確定を見ず目下なほにあるか判明せず、まだ市として 家庭へ『火の用心』

ルの間面品の御取引に就ては何品の御取引に就ては何品 假事務所

簡易飜譯事務も致し 手數料低廉手續至極英米佛獨露其他各國 外國貿易雞取扱 国選者發表

かった き 精米 麥 機!! 斯界最新優良機紹介

部に三致、頭部に一致の貫通統創部に三致、頭部に一致の貫通統創 荷新 本場者市水 巻 東京風菓子鹽製 あ ばき さ 貝蛤り サかたいつ白 珍

日本各地名産 界各 ヱを味味 12 物 卜付付酒 山通

毛皮 大見切致 を召 ます ま

は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一般ない。 は一次でも、 は一なでも、 は一なで

- TOD) 西部 引浪板 口口口口 品貨本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板 ⊚ <u>I</u>

ADO.

大天錦長哈奉 阪 市津縣春賓天

南區安東寺町城內東三道街大西邊門外路南

本店 大連市監部通四十九曲地

◎ **I**

i ©

製工東京二九七二二番 前田越大第騎呈致します

酒 類 00

領維勝郡三闘村國見澤に於いて大出して居るが二十四日午前十一時

り炭縄中のも

市助役を訪ふ

商工學校問題で

來當地方に降雨あり各地に緊急順

雪崩の下敷

秋田縣にて

十餘名

異友も符合へ工程を

えの態度、あたしいれない気がするんです。

符つてある友

観みだと傾する

「あなたの質がはみんな理菌よーをければならない」

滿日川

新列紹ク

6

募集吟

無持が解つておいでのくせに

特地の月に出られても

值行3

悪化粧すまして

です。男はいつも自主的で正し

湖口园

被の若い生は

ローカ巡帯

三月五日が低

限りマ大連市州生町

三月川柳課題

創作に耽ることのいかにも好も

しく生きて、

てある壁の敷合せの方へとさまよい肥れて側の常識した文書を聴し

れば今少し間になお部屋になりま

「僕だつてあんな社へ出たくはな

観乏な自分のやうなものを

外につけた自分の方を配いの

とうとう彼は力ない口間で

「だから度めて頂歌!

(N)

(53)

吉

田

うを持つ! 定席を載へて 産籍つて栽培 行人が來る

はおき返す力も失

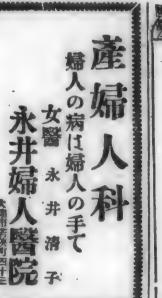
のを避んで来ることと 女作だけはこの貸しい節屋で書きついけさせて臭れ給へよ。僕は書 通期長メン 忍ぶ木戸特で 無迷ひの夜を 辻占へだまさ 奥答院符ださ 存たざれる間が 日文けさせて



"VALET"
Auto Strop
Safety Razor 簡 便 一枚の刃が半年使へる 7 經

店品在化物間小・店賃推算物の洗一所具到減全 りせ被収でに合租費用・店賃買。店計時額全り

宝質知名の東店にあり。」





w 54



特價格安品多 買形出の 常盤號額緣店 敷是非御一覧を



無光光 **建**黄元

大豆製業株式會數

胃腸病者 產後貧血 肺結核 虚弱兒童 衰 栄養不良

類を建されると之を接換して居る。 類を建されると之を接換して居る。 に極めて合理的質別として ポリタ に極めて合理的質別として ポリタ

よい成績をあけて居る。 養強の貴血特に分娩後永らく

三年第十(東京)

别 が リタモンは 食血並に 消化力があるべきを信ずる でしめ替た。 に"何れも比較的液かに受養を増進に"何れも比較的液かに受養を増進にでいる。 概要を起している。 の程度の受養を持たの。 の程度の受養 須藤養馬博士 (又名)

果見るべきものあり。 勝種の衰弱性疾患及び慢性病 良なるを認めて居る。 恢復期等に試みその經過の可禁養不良、体質確認、病後の ·····大野醫學博士(大野) 小田野學博士(大局)

高児 島 行 羅爾丸 三月十二一川、長崎 羅爾丸 三月十二青屋(川)

獎推御士博學醫の名餘十八百二

壯强養滋血補

なる各種のアモノ



23-800 (17)

岩鹽

大連艺宗開命令定期皆 大連湖賀町三〇 大連湖賀町三〇

書品に配いま

● 各 古 题 行 更 简 。 ● 名 古 题 行 更 简 。 ● 名 古 题 行 更 简 。 ● 本 元 题 并 元 页 第 图 》

① 大連汽船

大阪行政を対

北米行(加古丸

歐洲行

田本田

天神行

大道案內所、電話五五五月197大山通出提所(電話七〇三四書) 大山通出提所(電話七〇三四書) 大山通出提所(電話七〇三四書) 五〇六書) 電荷技部5大連市山縣道 シ、ツーリスト

養物であつて且つ生 を強であって且つ生 を変してのは動物 を変してのは動物

x x x x

8 田

農州丸 三月七日

なく近代暦化學に なく近代暦化學に なく近代暦化學に なく近代暦化學に なく近代暦化學に なる効果の傑出せる

B

男 電話六四六六番 空察診男岩 空察診科保

科

かの寫

無產派戰線統

古四十名見當であつたらしいが斯

なく講練事業窓行のための改改正の如きも改正のための改

野だらう、

大衆黨ゆうべ聲明書を發して

全民と合同機運釀成

敗を襲したとは

に再び無産業合同運動の機運が起 総署の外なく質 なとしては装地を出してゐるが其敗因が現在の らうとしてゐる、然し現在の狀態

現政府の主義政策を変行するは 現政府の主義政策を支持して實行 せしめやうといふ■民一般の自動 の総果が此■に致った調であるか の総果が此■に致った調であるか のお果が此■になった調であるか

を早められるやうな

小桃緑治君の懺晩には同様ではず非常な好成蹊のやうでな

あることだから比談

構なことであ

外交に好影響

定は

闘東廳の異動は近く決定

經濟界の立

借の改善、計構立の實現 首相

同の機運を職成すること」なる機工となる機工を正常の合同にり依次集に合

一の障碍なりし地方で設し左の如く述べて

等の諸項目であるが、此等の方策 に関しては既に機関の設置を見た 後つて之が道程及び結果は直ちに がつて之が道程及び結果は直ちに 大は此等重要問題につき密報であるとして要求となりて政府。 を書では近友會の認識となりて政府を を書ですべきものであるとして要求となりて政府。 を書ですべきものであるとして要素となりて政府。 を書ですべきものであるとして要素となりて政府。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書ですべきものであるとして要素にいる。 を書でするとして要素にいる。 を書でする。 をまでする。 をすでする。 をすでするですですでする。 をすですでする。 をすでする。 をすでする。 をすですですですですです。 をすでするですですですですですですですですですですですですですでですですですで 口首相は滅出身閣僚及び滅除前限

各では過日の激素を

映會に於て協議するはず 石傾化による 人衆の信賴失墜

五名を得たのみで無数な脱北を逃っ、政府の言論和の大力を得たのみで無数な脱北を逃っ、政府の言論和の大力を立て針先を断っている。 は第一回者選の八名にも劣る値か三名の當選を建想された無産諸派

光の緒を締る與黨

から政府は二十五日の閣職に於て

層黨の統制に留意す

政務官並びに黨員に對し機會有る
毎に注意を喚起しつゝある。即ち
二十三日午間中に訪問したる伊澤
の書男、堤閣大郎、中村欧大郎、
の書の大郎、太田関東長官等に對

氣の挽囘と失

無産派慘敗の一 の論言が與へら 政政場よりも同盟的に對立候補

京渡嶺湾グランドホテル

日調で語る

中学・マールビンまで行ったが今

・ は、 この中分の 関いでは、 この では、 この は、 この では、 この は、 この 国は満洲では海域と旅順だけで 朝野屋垣鷹省するつもりである 朝朝で直ちに北上した城部は にしてある、目的は草なる検閲 にしてある、目的は草なる検閲 にしてあるから充分注意して視察 して置かりと思つてある

露支交渉の

提案建議

喚せしめらる。

・はゆる非既成政策、黙遇を清 権は託せ 門といふところではない すだ未成政業に 間 政策を同院の政策を同院の ▲藤井十四三氏(諸線秘管役)同本務検関のため二十三日沿線へ中四日午後旅大往復 もの事としてゐるではないか。 政会政治を否認せのを、せめて 。 民政旗、滅心の秋。 観察きわまつて哀情おほしとい ■自助氏(三井倫敦支店員)
■古助氏(三井倫敦支店員) 同上
本清光氏(砲兵小佐) 同上
一次部氏(1等主計正) 同上 大觀小觀 (1) 新任揆 十四日 上

沿黑龍鮮支人 の入國取締

で総切五月末日、賞金一一百回、一般は入町歩、第二窓は十五町歩の一般でありますること」なったが繁盛場では今回閲覧で制東

大の路大家の設表です。 (人相単大家) は のも、不幸な結婚をするの も、見合の仕方を知らぬた めです。『主婦之方』三月號 で大評判の此の記事さへ御 で大評判の此の記事さへ御 で大評判の此の記事さへ御 で大評判の此の記事さへ御 で「日合に出る令鐘やお母 (人情界大家) 上 人情界大家) 上 人情界大家) 上 は、必ず見 (人情界大家) 上 の路大家の設表です。 (人相単大家) 上 の路大家の設まです。 (人相単大家) 上 の路大家の設まです。 (人相単大家) 上 の路大家の設まです。 (人間・大家) 上 の路大家のまです。 (人間・大家) 上 の路大家の設まです。 (人間・大家) 上 の路大家の設まです。 (人間・大家) 上 の路大家の表です。 (人間・大家) 上 の路大家の表です。 (人間・大家) 上 の路大家の表です。 (人間・大家) 上 の路大家のまです。 (人間・大家) 上 の路大家のまです。 (人間・大家) に の路大家のまでする。 (人間・大家) に の路大家のまです。 (人間・大家) に の路大家のまです。 (人間・大家) に の路大家のまでする。 (人間・大家) に のなる。 (人間・大な) に のなる。 (人間・大な) に のなる。 (人間・大な) に のなる。 (人間・大な) に

(全里大米) 根 (全里大米) 根 (全里大米) 根 (全里大米) 村 (全里大米) 村 (全里大米) 村 (全里大米) 村 (大里大米) 村 (大里大平大平) 村 (大里大平) 十 (大里大平) (大里) (大

成功する秘訣



走

現して、東洋の野蔵を世界に伸ばむるや、こゝに再び支那と提ぶした、東洋からひきこめした。東洋からひきこめ

もあったが、日本は勧

に立ちしとき、東洋の安危、 てるる。列頭が競ぶて侵略主 不は昔から支那との提携 剣 (英四)

腰せしめんをを欲した、これも 野歌するに、自己防黴で、それ が消傷から鞭傷に、受傷から酸 が消傷から鞭傷に、受傷から酸 におつたまでのこと、これで なくちや意義ある関家の存立を なくちや意義ある関家の存立を なくちれても続り受意を表しなか はそれにも繰り受意を表しなか

たが、東部県は血療を を主ず、赤其間に異園嶼の露西迎 をする。大部県でを を対したが、支那は之を等るによる ならで、親もなくして之を 歌では成 ならで、親もなくして之を 歌では ならで、親もなくして之を 歌では ならで、親もなくして之を 歌であた。 は、 ならで、親もなくして之を のことが ならで、 のことが ならで、 のことが のことが ならで、 のことが のことが

れ、比壁物事を奉ぐれば、一

分離支正倉職に提続さ

りもなく、今になほ母の老のよだつを贈ゆる、茶其草命脚社と だつを贈ゆる、茶其草命脚社と で、現在までは纏かず、東支纜 温を中心に、摺つた緑んだの響。

案募集場設置

にひたすら列號の侵略を喰止め と支那に此提次を動めたものか と支那に此提次を動めたものか

を得て置かればならぬ。 を得て置かればならぬ。 を得て置かればならぬ。 列頭の侵略に對し日本は、 一政的苦痛がなほ極えず選挙に於

界大戦の時なんぞは、歌合奥

は出来なかつたと思ふっ

に進めてたかも知れない。 に進めてたかも知れない。 に進めてたかも知れない。

しならば、現在の如く外蒙を、定を或る必要時まで存績せしめ

を説さう」とウイスキーをするめ、

軍縮會議にも

好影響があらら

阪本俊篤男の政局談

等であるが、なほ特に適出を自他 共に詳してるた社民業の不成績の 最大理由は同業の指標を擦って ある松岡続吉、西尾末廣氏等一派 の同既有飲化への努力即ち覧質上 の信頼を失墜せしめたことに在る の信頼を失墜せしめたことに在る **農業首の常選と動比して面白いと見られてゐるのは最左翼大山**

で、ナニ、民政黨は強想以上の、 を現に安達さんもうまく行けば 一百七十 は取れると言ってもたといふわけだ、独想以上と 言ふのは醫学があるね、そんな ことはまあどうでも好いとして 政方針を是臨したためだ、強想以上と をのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多數が渡口首 たのは全く顧民大多数が渡口首 たのは全く配として の大き。 でも好いとして でも好いとして でも好いとして でも好いとして でも好いとして でも好いとして でもがいると言って此野成績を収め たのは全く顧民大多数が渡口首 にまける東京市内の大 を得してをるかが絵りに

は「東京二十四日愛」選挙の総張に 安にも反映してゐたのであるが之を 明内閣の失政に對する國民の関慎 いづれの内閣たるを問はず主張せ 中内閣の失政に對する國民の関慎 いづれの内閣たるを問はず主張せ が未だ消えて居ないとも見られる 場が影響があらう、我七額主張は であるがまで関派が選つて來ると 等の結果は歐米列園の注測してゐ であるが表現の態態であるが我園の總選 直 のからうか、成果の不安は政局の不。 をころであるから政府の大勝は をところであるから政府の大勝は があらうか、成果の不安は政局の不。 をところであるから政府の大勝は をところであるから政府の大勝は をところであるから政府の大勝は をところであるから政府の大勝は あた。 があらうか、成果の不安は政局の不。 をことを喜ぶ、政府の大路は をところであるから政府の大勝は をところであるがと

欠業者救濟が急務

一業者及

びび

仙石總裁は三月中旬歸任豫定

平副總裁の政局談

人する必要はなからうと思と

部隊檢閱の序に

充分視察しやう

けふ來連の坂部中將語る

太田關東長官車中談 がいつになく職能な餌をくずし 今回の態要等が政府興業は登棚 石に上々機嫌、適口さんぢやな 石に上々機嫌、適口さんぢやな

他二氏郡(司、二十四日神) 一致の香 東長官は小林磯賽官、佐藤埋事官 ・佐藤埋事官

無確無の際政は一

四十五分の急行で東京製西下した港丸で歸任すべく二十三日夜九時

曾議決裂せ 偏の不完全が原因

英保守黨機關紙發表

では、 ででは、 ででするにあらず、 強こと。 をでは、 ででするにあらず、 強く、 明るく に存するにあらず、 強く、 明るく 11十五日(西の風)暗一時間 天氣繁報

昨日最低

『主婦之友』に發表したので大評判ですの夫婦枕、美しい鏡掛、終染の夫婦座蒲の夫婦を、簞笥油軍、優美な屑入箱、用品としても家庭川としても非常に重客 で出来る便

なり然れども正しき道によるになり然れども正しき道によるに

(三)汽車で たのは朝で

コン左ノ文

(ニマナガツタ文字ガア

(ロ)作年権付をした檜苗は五十(イ)成績物を正頓する

イカへスミプクロッドンナ役 理 科 (一時間)

入學試驗場の内と外一◇

取得所東京出張所主任小今井茂元、株式賣買に從事し、原田氏が昨年のかれにて來達した東株取引人大 取鵬べをうけたが、大澤氏の既以のかれにて來達した東株取引人大 取鵬べをうけたが、大澤氏の既以の所以により二十四日入港のあめ 出頭、第二瓢部にて心の椒祭音の医・一般の水の一般である。

小今井氏取調べらる

関係なきこと判別するに歪った、

つて検察局では二十四日午前十

搬送者の成分を左の如行つた結果、午後一時

政策に附した

職者の結果、原田、田邊附氏の館として召喚取職を行ふと同時に、として召喚取職を行ふと同時に、として召喚取職を行ふと同時に、として召喚取職を行ふと同時に、 業務機領 原田 五品前理事長

新代議士門田新

松氏に

萬圓授受の疑ひ

取調べの進展にこもなつて

意外な方面に飛火か

大澤、小今井氏の してるたといふ程度に止まりに被的に原田氏の行為を

收容は免れまい 召喚された大澤氏代理人と る、而して門田氏は目下病氣の故を以つて直ちに來適出來ぬ事情にを以つて直ちに來適出來ぬ事情に 原田氏が不用意に口をすべらせた

進展に連れては意外な方面に 使金にかる

地野ビル講館では昨夏失火後これが修改善に 銀道事務所工務係が主となって常り際く最近全部の完成を見たが、如何なる理由でか折角を動きってた哪下の天井陰が今にも一路方で、最には海務局にある箇所を動きませる。 無局宿直望の天井落下事件もあつと断所發見したので、私には海路局 い天井

埠頭ビルに危 簡らなかったと 保上の発行らしく本人は今朝でして一切。 佐藤選手優勝

白發表

國語と地歴 本事を陸上競技有段者の氏名を發生機場しなかったものはそれどく昨年度の段が優勝しない。 けふ満洲體育協會で 高崎湖の配名等は昨年度競技會にものである、即ち百米家の仲田、

試験科目決まる

大連商業男子部の

語科と地歴科に決定した 世五、六の附日に取り経験

お母さんの顔に移る

教へ子の 成階と なが行はれる、附派人歌手

乳もみ其他腰前門兄の別ももすり は御來常下さい 大連市美濃町二五電六六八八 大連市美濃町二五電六六八八 もみ其他腰面甲足の痛む側方際

に施行された

人學試驗





小林、吉本兩取引人不起訴處分村田、庵谷兩前理事不起訴處分

起訴さる

五品事件の大團圓近づく

田邊三槌兩氏

く避られた廊がドロくに汚される事となり、廿四日より折角美し

奉天、濟通兩

濃霧で入港運る

は免れぬものと見られてゐる

たい、大澤氏はこれが追置徴収のたい、大澤氏はこれが追置徴収の

正行為による現金を持ち勝つた事 が、一方小今井出世界主任は原田 が、一方小今井出世界主任は原田 が、一方小今井出世界主任は原田 が、一方小今井出世界主任は原田 中介をなし職々金銭の収受にあづ

出身である

四部軍事小日山直登氏合第成夫氏と同社理察院長青木二郎氏合領千 開かれた、新郎は大連汽馬顕務で 三日午後六時からヤマトホテルに 代子さんとの結婚披露要変は二十 小日山武夫氏結婚

自動車 邦人を襲つて射殺す

取者の不行届きに属する 獣低歌歌にも行かず、昨今ではこれが工事 ら起き様としてゐる倘工務係で 强盜 午前入港豫定が午後九時頃に乗更を午前入港豫定が午後九時頃に乗更な

船湾通丸も漫響のため 製たと、なは大汽天準館

海に繋はれ後定より一日歌れ二十一脚より青島の間において劇しいま

部、青島内の定納船率

おいて関しい渡れれて関しい渡れ

(本天神電二十四回数) 廿三日午後六時代ごろ率天葵町三番地河合百々之助でご万に三名組の過監が1月入り主人の腰に電質は傷物を質は1月次の表示を強端して変称三番株の場合である。 奉天葵町の出來事 佐藤

無職品を取扱ひその取貨の陽が、一般人種重中である、河合は、一般人種重中である、河合は、一般人種重中である。河台は 今津博士来連大阪今津代製研究所長、佛園理駅博士今津明氏は朝鮮郷由建設、3十四日朝 の 家所 連は 楽術であるが今回は 保健衛生と の 来補であるが今回は 保健衛生と

高級

地文房具店 にあり

時間貸練習

大笑ひ座談會

ルーン級封いく実

上競技

光連市浪速町

配達

本日より當店にて御買求めの品は多少に ましたから御遠慮なく今後御申付け下さい順の御客様の御宅迄無賃にて配達する事に致し順の御客様の御宅迄無賃にて配達する事に致し



対書が失公告 対書が失公告 流名 英文にて 定名 英文にて East asiatic co. Harbin Harbin Harbin VIRGINIA / 星進グロタカ クレー 發賣元 西 大連自動車

黒猫印赤鑵入細卷コルクロ付 各地特約店を求む ージニア・リーフ ブン・エ 大連紀伊町二〇 本語五大〇〇

CORK

A・やぶへび奇譚

大日活

白藤

さて事だ。全東

京の類公が受験

その一例を擧げてみると といふ意味なり。 関 プロレタリアとは何? といふ意味なり。 関 露西亜の首都は何處? さん集つてゐる所なり。 さん集つてゐる所なり。

| 懇談が空るところに演じられて來

等、等々である。 その試験服度に報ひされて、後 ればならなかつたか……實に、別 なは今日まで各府縣で執行される なは今日まで各府縣で執行される

たのであった。

內科專門

が選げるものもある。舞歌では一小壁校の教科書を買ひこんで既に小壁校の教科書を買ひこんで既に小壁校の教科書を買ひこんで既に

內容充實

映畵『死の北極探險』

映畵。死の北極探險」

集山純之輔、河合栗三郎、琴糸路 東山純之輔、河合栗三郎、琴糸路 快客詩 (株) (特) 見松林清三郎主演 快男見松林清三郎主演

治船で 御旅行の事は

大連条内に 付でも御利用下さ

所言い

R

密座

讀者優待割引券

(階上四十銭階下三十銭)

讀者優待割引券

於演藝館

滿洲日報販賣部

满洲日報販賣部

私のなほ

R

十名を推薦

瞬面座の

上倉地及び第一回ラデオ放送の脚の配塞にては昨廿三日午前十時より大日活食堂に於て小倉を催し新に乗駆した倉銭の組合せを行ひ席

スクリー

ン漫談

歌観殿に出頭して歌談に及んだも のである。すると、皮肉を縮ひの のである。すると、皮肉を縮ひの のである。すると、皮肉を縮ひの では、その衝壁地由を説 として直ぐに原案し、その配り、 で、感影明整」といふ一科目を設 は、その配り、 で、大変を許可しやうと

ペト机上に山戦された。 なとれたに山戦された。

〇八九七二〇の八九五二〇の八九五二〇のの十十二二〇のの十十二二

たら御便利です

の 衛を 選び川ひさし 監督深川ひさし

葉類太郎

假名屋

三额

◇死の北極探險◇ 高猛獣海療院を行いる。

将を行ひエスギモーが數願に埋つた北極圏内に複唱す

第十回滿日勝繼基戰(高本氏二

土即

二十四日封也。意先鋒暉

慰安映畵會開催 本日から 本紙讚者は割引優待

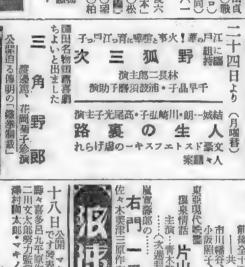
者献安映鑑會はいよく本日よ社販賣部主催の旗隊館における

本は満州日本新聞に連載された志 野羊青氏作「隆ち行く人べ」に決 定した旨を競場することを申し合せた 同門に減出部最に會議七名を推し また。同人として總務部に高松養 地野を開始することを申し合せた は、一個人として總務部に高松養 が果部に川田野。 脚本部に高松養 の三氏を加へ更に陳容を充實し

ションで製作したもの(本日か会) 右門捕物帖◇ 酷」

監督が片照千黒藏と権村森子のコンピネー格」のらち三番手柄の血染の手型を千裏の大衆作家佐々木味事三原作の「右門補物」

四、五年有志(一四)料理量立(一四)天氣豫報



右

ド門郎の

返逃 作 石 所 番 手 があり、



東亞超特作運圖時代內 東亞超特作運圖時代內 東亞超特作運圖時代內 二十、线階下級 肺病、

東東語 ▼春は又丘へへ 教育映画 ▼春は又丘へへ 教際映画界の側のオナフイルム まナトトキーの第一回公開、大日 活の榮隆映画に依りて初めて眞の たります。 本門三番手柄の 右門三番手柄の 右門三番手柄の 大日 ・ 1 本 1 映画を知られよ…… 株話富士連載株談 ・ 1 本 1 映画を知られよ…… 株式他社熒撃映画に依りて初めて眞の ・ 2 本 1 本 1 映画を知られよ…… |十二日より公開 大口活 空路映画 窓夜の幸福! 安はないところへ 変はこところへ 変はこところへ 変を記った。

作業服 **競賣水銀** なら 元 洋

の別膜には 0

觀览料・門工拾錢

階上

拾

見改洋得慮の理

明日

公開

澤村國太郎主演

東京連鎖商店街京原通

第山純之柳、上村節子主放河合特作 監督丘虹二

ぬかるみ小路 鈴木澄子主演 オール大連の御婦人方

時に封切りますを特といいでは、対の野球コメデートが原理一郎原作主な機関東一郎原作主な

江海の

十四日 计四日

凡を天下に

冠絶する我巨豪の陣を見給

此名番組此低價

1/2

うれにもなき盛観

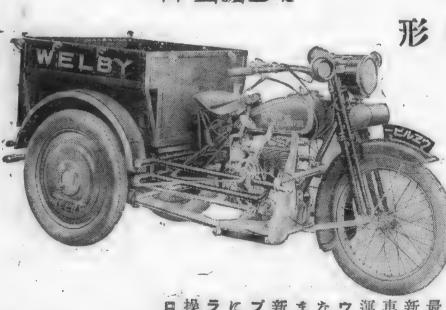
WELBY

でお教へ致しま

最良薬と

養生法を

花 界



ウヱルビー運搬車は其走行道路に於て自動車の如く道路の幅員に制限 運送に於ける最新思想の發露と申す事が出來ます。 最新式のウヱルビー貨物運搬用リヤ

に早く其目的を達する事が出來ます、尚特に設計されたる制動機、クプリングは動搖が非常に滑で如何に破損し安き商品と雖も安全に愉快 ラッチベタルの動作及び變速挺の位置は如何に難踏する街路に於てもに早く其目的を達する事が出來ます、尚特に設計されたる制動機、ク 操縦は安全にして且つ容易であります、速力にもよりますが燃料一ガ ス

ウェルビー満洲 一手發賣元

西岡茂次郎

現代の新しい環境に適する最新式の

貨物運搬車

新しい環境にピツタリと適合する現代的の運搬車であり目新しい運搬 車であります、夫は單に嶄新な運搬車と云ふだけてなく現代の經濟的 ーカーはどの點から見ても現代の

新車が裝備する多數の傑出したる考案の内特にシャシー及びボデー なく自轉車同様如何に狹隘なる道路を運轉するも差間が無いのであり

ロンの哩率は四十五哩乃至五十哩と見積る事が出來ます。

修附ガオ自 属リルド 増品ンイ車 宮田製パーソン號・ミスター東京(サンライス號・キングスター 支店 電話九二五〇番電話八〇九七番 所(日本

手販賣

太郎と正皇七之師のコンピネーションに期待を 解設機當・用 血だ!血だ!千代田の城に双が躍る、松平外記は起った!見よ時代顧界に革命の很火をあげる黥血漢澤村爾 マキノ・キネ超特作映畵・巨匠押本七之輔監督田邊滅治撮影 大下ラアンの視望せる 新らしきばみ、君よるかずや南の間のモレコード・コンサート

民政内閣

の安定と

昨年中における

職會に大名出職することを由いる。

も出席 實業聯盟小

で眺め

見留比三分一

全滿協議

產况

北滿油房は良好

歐洲向大豆の安値と

浦鹽經由杜絕で市況不振

-

军

五

十二二月

現内閣の前途は多事多難

(本前) 次に北満産豆粕の輸移出高を見るに昭和三年の五十二萬八千二百七十四米噸二に對し昭和四年は五十五萬三百四十三米噸九を完し差据二萬二千零六十九米噸七元と差据二萬二千零六十九米順七元十五萬二十二萬八

▲昭和三年〈單位米順〉

財界は落付から

満洲にも影響ない 武安鮮銀支店長談

政府の眞剣な

努力に信息する

官民協力不景氣を打開せよ

山口郵船出張所長談

力強い

五千八

五

E

正陸銀行支配人 東政黨が懸飾にみれば政友会の選挙方 は部分院にみれば政友会の表演が 地であらうが根本的にはやり大 ためとの民政黨の限因も難べら たためとかの限因も難べら と続便なる政策に中職した結果が を支持してその製造に対する信器が強 を対立直しを行ふには民政黨の を対立直しを行ふには民政黨の を対立直しを行ふには民政黨の を対立直しを行ふには民政黨の を対立直しを行ふには民政黨の を対したためとかの原因も を対立直しを行ふには民政黨が を対立直しを行ふには民政黨が を対した。 を対立直しを行ふには民政黨が を対立。 を対した。 を対立。 をが、 三案を携へて 近〜當局〜陳情 特産關係營業税の

0

困難であ

出来ないことが判かる。

2.技工に丹倉

所要販 賣

秋一部受更 では今間 三拍子揃

前世四日

は(金典学) な

OIMI

來高 工事 四六〇一事 一七四二〇一事 一七四二〇一事 一七四二〇一事

式引寄引寄現

是是

現に大の一項を

三人大引

◇…正金の西山変店長の話 なり多く日本人よりも

引下げ方につい

諸政策の遂行 わが經濟界の前途 財界有力者は語る

合 十十十九八七六五四三二一 月月月月月月月月月月月月

合宣計 〇〇二、瑞和裕三七六、恒 八五、總豐三十二、元学七八五、總豐三十二、元学七八五、總豐三十二、元学七八八五、總豐三十二、元学十七八八二、一十七、東濟兩櫃七六七、東南四五四、東濟北櫃四九二、東四三三、一七七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七六七、東濟兩櫃七九二、清昌七九、美國一五六、廣州和東四、大豐東一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、東灣一大大、大學和大大、七一九枚

会計 (製工を総合するに、内地の豆粕部 (以上を総合するに、内地の豆粕部 (以上を総合するに、内地の豆粕部 (以上を総合するに、大手筋は原料の青田質及 (大手筋は原料の青田質及 (大手)は一般 (大手)は一般 (大手)は一般 (大手)は一般 (大手)は一般 (大手)に一般 (大手)は一般 (大手)に一般 (大手)に 昭和四年は東支縄道を中心と 地較的安全の地位に居り大際 を興へた年なるに描らず、独 を製べた年なるに描らず、独 を関へた年なるに描らず、独 である。4、本学中の学びであつな

◆・大連市

は先刻御被解の通りである。 ・支那のやうな資本主義が 施設が幼稚な國では數千本 を配を繋くといふことは あるが數十萬国程度はガロ

>

一、二二〇枚四五〇枚

渡に之を準用す 中五條第二項の規定は本節 一項に左の一項を は受渡に提供するとは受渡に提供する

三三三 岩夫 尚 聚二二二二 二元元元元元 雷豆 豆 三三 岩夫 尚 聚二二二二 二元元元元元 雷雷 豆 三三 岩 宝 云 公 300 付

公司支

支店店

なる本店特

均質肉百么金二十四錢 監部通一局 雷話六四八番行

肉。 賣。

口命

内

古村多彦

久保田^元郎

田

赬

子

米穀商

志摩洋行

電話(聖歌) 番

知

多少に拘らず

御用命願上ます

說小



錢拾五價定

婦子員選 文産の

曲戲

町 福 中四伊之助 田 兵

概小 野 井木大

臺灣風 美林 美子 杯 どうしてはし 食前のこの一 色のやになる この色が 血になり この香が 言ふに及ばす

高田義一郎

恒吾

伊

E 德



優品良質 自 學校 9 成主して原理の ・地域を対して原理の ・地域の第一である頃の



場を横ぎ

3

口

運藏

面

草間八十雄

村島場

廣津

和郎



朝晚十分づつ西式强健術を實行す して蚤も蚊も喰はぬ不死身となる 何人も無病息災、 四十分の合掌行を行へ しかも三年に

技 東 京 而市 造 著 **送**定料價 六壹錢圓

石

濱

行

純良無比の 人参ヱキス





の戦

第日本俗曲

解散を奏請し

理由を全部解決

公約せる政策の遂

行に精進せん

電報戦は一段落り 開戦を待つ 閻氏の討蔣宣戦布告 た息まず復な兵襲に遭はたとは駅本を運ぐして人を変もず、況んやを運ぐして人を変もず、況んやを運ぐして人を変もで成功せざい。 を運ぐして人を変もず、況んやを運光を求む功罪自ら定論るに厚 関光を求む功罪自ら定論る に関本を要せず、別んや を選光を求む功罪自ら定論る に関を懸置に勒むや否や で馬を懸置に勒むや否や で馬を懸置に勒むや否や である。 ではなる。 に関本を に関本

中では、大きないないでは、大きな

包 出來為 二萬妆 出來為 二萬妆 出來為 二十五章

八五 一九八五

五 二四 五

総条布(出來不申) ・ 日本高 三萬女 ・ 日本高 三萬女 ・ 日本高 三萬女 ・ 日本高 三萬女

本では、 ででいる。 ででい

| 「天津特電二十四日發」 間線山氏 | 電光を求む功罪自ら定を始めとする反勝派の 脱名通電は | ち最高機威者が能く民を始めとする反勝派の 脱名通電は | ち最高機威者が能く民を始めとする反勝派の 脱名通電は | ち最高機威者が能く民を対してした。 | と記き蔣介石氏の最後の人名方面の有力者の暑名を了った | と記き蔣介石氏の最後の

したもので即ち最後の官

濟南邦人保護の

準備を整ふ

支那時局險惡に伴ひ

探して公表 政友會敦圉く

時代の採用は工業専門駅校等業者十年の本業者の紅鷺世話に和常語ので其採用試験を要核、上部同文工大等では消費最同けが必要を、上部同文工大等では消費最同けが必要を業者十名では消費最同けが必要のた。上部同文工大等では消費最同けが必要を業者である。因に工事、工大等では消費最同けが必要を業者である。因に工事、工大等では消費最同するが比較を業者である。因に工事、工工等、上面の大量を表面である。因に工事、上面の大量を表面である。因に工事、上面の大量を表面である。

「東京二十三日愛電」今文の総選 を通じて態る巧妙な干渉と監選が、 を通じて態る巧妙な干渉と監選が、 を通じて態る巧妙な干渉とといって を通じて態る巧妙な干渉とといって を通じて態る巧妙な干渉とといって を通じて態る巧妙な下がといって をできずを飛める響で、調査完 し更に相當の我既を精悪に断査の上報。 で、調査完

は其の責任の益々大なることを 病感する、夫れについても二回 病感する、夫れについても二回 の應選擧についても別となる中立議員の選問に関民が二大政業の勢 たなかつた點である、第二に対して断然壓頂的勝利を願ち に對して断然壓頂的勝利を願ち 見の無理を持し、思ふ存分の政策 を整行して選政の發達に密興し 内部を統嗣して態水益々眞面目 た成業の背限く し、思ふ存分の政策 を整行して選政の發達に密興し 関連の進展に貢献したいと思ふ

森幹事長から 反駁的の聲明

自由公正な選擧権の 行使ごは強辯ださ

【東京廿三日設電】液口首相の配一明に對抗し森政友館帶事長は左の

八四五五番話

濱口首相

村舎職員片棚欧一は行方不明で目下便香中 **神**充 変友落選役員 △政務調查會副會長 網井甚三 英の新豫算案

民政黨の當選率は

七割八分八厘强

無産各派は一割にも達せぬ慘めさ

議員は無職が一番多い

萬黑龍江省主席

辭任を申出

消費經濟の

說

ではスノーデン 被相は本會計 と

飛行機搭載艦の

定義に就て協議

大に就しては骨額すべしとの意見 をざるのみならず一萬磅以上の枚 には新楽賞は非証券所得税を減額 には新楽賞は非証券所得税を減額

軍縮會議

佛の新態度如何が運命を決す の前途

『ロンドン二十四日秀電』デイリー、エキスプレスの倉融打切説に就いては目下の處職で共日本全閣にはまだ此種の態度如何又は佛新内閣が従来と異なつた整盟をするとなれば會議は更に一週間休會では、同れにせま日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成にのある。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成にてある。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成にである。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成になる。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成になる。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成になる。何れにせよ日本として飽く返嘗初のプログラム通り最後返路み止まつて會議の目的達成に変勢めるのみである。 わが方針は終始一貫 とないから三月一日よりの影響には間に合はせる見込みであるとには間に合はせる見込みであるとには間に合はせる見込みであるとには間に合はせる見込みであるとには間に合は世の如き供給規程改正は風出にて地の如き供給規程改正は風出にて足る所でも関節ニケ月前に振出を

敷設計畫

五錢 四六錢 平均

二八五五六 七一〇五四五 〇〇

人 大 (00) B

有機なので漁係でも対れ来ている 有機なので漁係でも対れ来ている た後は一先づ殿市設備を受け贈ら しめたが取調べに鉄し率天松島町 十四番地天台宗修殿道太田文海の

名れな母子

事故數

町の便り

事故は左の通りの成績であれたおける昨年度の火災並

哈市一月中市況

和目(一袋百斤入)、荒目(一袋九十斤入和目(一袋百斤入)、

日本商工會議所調查

今二十五日證書授與

北八十一名である(五

本 単して間もなく列車の食堂車に入りにの乗に強かは薔薇正と、 一 吐き手管り大寒器器具を投げ散ら 一 吐き手管り大寒器器具を投げ散ら し白のテーブル揚は使用出來ね程 リースを撒きかけ見るに堪へぬ狂 大寒で変が止した然る魔彼は登を 銀行をなし速には三等切符で二等 とは、こ等切符で二等

聖旨、令旨を傳達

新設認可

學務課長 廿二日來奉軍会謀長 廿二日來奉

流陽満銀運動部に水泳で

一實現

東職して居たが五年度に於て實施 かったので社會係から腹々本社に かったので社會係から腹々本社に を 事職して居たが五年度に於て實施

本方、仁氏(南京政府代表) 廿二日大連より來率 日大連より來率 一二日長春より來率 **警察署長 廿二日長寮** 聯檢察官 同上 廿二日夜赴連

本そして非常線が製られた ・野髪する際に乗じてやっ ・大りこみはい器の朝のへ ・大りこみはい器の朝のへ ・大りこみはい器の朝のへ ・大りこみはい器の朝のへ 上後一つとは十三日流行性職者職 造に風川があったので同暑では地 場に風川があったので同暑では地 場に風川があったので同暑では地 は云ふに及ばず幸ひに日曜日なり は云ふに及ばず幸ひに日曜日なり は云ふに及ばず幸ひに日曜日なり は云ふに及ばず幸ひに日曜日なり は云ふに及ばず幸ひに日曜日なり

ら廿一日附縣長

候が張られた

盛元 起ったと

とも限らぬ自動車鑑察及逃げた…とも限らぬ自動車鑑察及逃げた…

東に乗り移りそこでも何も知らぬ神志に芝田東沙車等は之を戦極したしかし彼は却つて更流経しる。東路の一方でこの時間に対したしかし彼は却つて更流経したしかしない。東路の両倉をつかり、東京に乗り移りをことを対して、東沙車等の両倉をつかり、東京に乗り移りをことを対し、東沙車等は大きに乗りを引きない。

を加へる等の関係を強するので まへて更にあらゆる暴言を吐き傷 を加へる等の関係を激するので に乗車規定により現金を要求した

▲ 有田豊務局保安課長 サニ日来途 同日急行で北行

あららに張か酸脈し列車内での大と云はせずに何とかして市民の不安を去らしめめるやうな方法はないかな!▲某宗のお坊さんは魔も

たハルビン郊外太平橋に親見を抱一二一九番地山田浩通氏から「園語した「寮風悲雨」と廊「水線では、母子に戦して廿二日大連市近江町たハルビン特置として報道」いて生活に呻吟してゐる中村梅子 この寒さに石炭も焚かず 病床に饑餓を待つ

空中に飛行機

12

和校分數場新設工事(約九萬

院傳染病棟墙渠工事

合新築工事(約六萬團)

平北道評議會の

たまるものかアーメン 開始的指導に機はつてゐる が本格でとあるが本格く が構でどしく 及化されて も香しからぬ沙汰の限りだ 民精神の作画数化がや 戦魚の食へることを希望する向 ルピンにも水産組合の成立し安 のピンにも水産組合の成立し安

長ほか父兄約七十名

檢査を寛大に

車死を決し 四十年、一を登職の上監督する部である

は右変質に多田榮吉、吉田雅楽通り可決し三分川体館の移

かへるにも聞られず其日を過し 大連水産物が 市の概生跳が展設場から運搬するとは数的資を電大にして果れなど、後は数的資を電大にして果れなど、大め中の時は儲からぬとあって 的めかけた

は、 ・ は、 、 は、

陸軍記念日行事決る

全市總動員の

大模擬戦を擧行

大日夜 公會學生 一時 公會學生 一時 公會學生 一段工時 公會學生 一段工時 公會學生 一段工時 公會學生 一段工時 公會學生 一段工時 公會學生

開始、三時終了、開始、三時終了、

を始め父兄有志は校長今井氏 一を始め父兄有志は校長今井氏 一を始め父兄有志は校長今井氏 一をがを加った四氏は司、 一をがを加った四氏は司、 一をがを加った四氏は司、 一をがを加った四氏は司、 一般をかられず、更に組 をかった四氏は司、

明年度土木、建築豫算 六十萬圓程度か

來月十日の記念日に

が、主なる土建工事は (約十四萬圃) (約十四萬圃) (新十四萬圃) (新十四萬圃) 乙種社宅は全部見合

右に闘し井上地方事務所長は語る は住宅組合の成立で幾分滅ぜら は住宅組合の成立で幾分滅ぜら たが、常局では知事、内務部長、小笠原野務課長等診断の結果松澤内務部長より父兄代表の結果松澤内務部長より父兄代表 既長を訪ひたるも要領を得ず、

製鋼所設置

別項平北道評職會に於て昭和製鋼 にて決定した電文は左の加く、直 にて決定した電文は左の加く、直 にで決定した電文は左の加く、直 にで決定した電文は左の加く、直

三月十日二十五周年の陸軍記念日午後一時より民政支援に登にた後にを行る金州の脳しに付ては最にためて左の通り内定を見たが、二十五て左の通り内定を見たが、二十五の上の世界とは、一十五の一十二十五周年の陸軍記念日

廿五日に決定

露支紛爭被害民の為

外國輸入紙も防遏方針

事頭は省政府の命に「て外國権入紙を順派する等であつ手護會を開催したが「城に官跟號出資の活紙廠を態設したが「城に官跟號出資の活紙廠を態設し関係の登場、総構「教育資金貸出の名目で官林大洋五

五百萬元を増發

に馬騰子に通ずる官道より大和協之の實に千餘町歩に頭る不原、協之の實に千餘町歩に頭る不原、協之

要附部長以下各談長を與此を は食器與官、恐事内物、佐につき二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のところ二十名のは、一方のは、一方のは、一方のは、一方のは、一方のは 通常會開會さる —二十二日第一日經過— 製鋼所の新義州設置が至一 山の飯島栄太郎氏は養成なるが

8 單文 其花世月 銀費 ★ 頭珠 他鳥是鯉 月來 1 1五 101三 ○○

七八 五 五五 | |

0

之に野し

千五百町歩の大原野

陸軍記念日

既郷の如く清機社で深から機能 ・大け六原月郷百四十週にて家主 大け六原月郷百四十週にて家主 ・大け六原月郷百四十週にて家主 ・大け六原月郷百四十週にて家主 ・大け六原月郷百四十週にて家主 ・大け六原月郷百四十週にて家主

最適の馬家屯

水利交通は申分無し

用試験の

三階日に取り開展及会覧にて施行

出雲大社率天教會所長重松藤一氏「試験官として二十二日」の趣信曹配並に書記術

軍隊を招待し一般市會堂に軍隊慰安活動窓

視察豫定

分模擬職終了、

参を傍聴するものと見られてある をもらしたので中子保労都を負け 元より一般関係者は暫時形勢の推

・ 在郷軍人、青年圏、帯生時三十分 模擬職開始 學校其他諸團體軍歌行進二十分 軍職、在鄉軍人

宇宙九時 中央公園に参集

近日に関する

陸軍部

安東中密校の駅一回卒業式は二十 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 ての密離あり式を織つてそれより 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 用髭にて茶苗倉を纏し配念網がを 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 用髭にて茶苗倉を纏し配念網がを 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 用髭にて茶苗倉を纏し配念網がを 長、小笠原平北腰御隊長、岩線駅 用髭にて茶苗倉を纏し配念網がを

退學生の復校は

断然不許可を聲明さる

高普校事件は一段落

商議で協議 鞍山説に對

でする等である。 では、 これの では、 これの では、 と連絡を配り 一般に関係 製鋼所問題 京

グリマテ入江の場にある。 アシントンの一族中の現者の

ル世の光に冷した實際。 を事けて自然を主張し、ポープ入 を事けて自然を主張し、ポープ入 を事けて自然を主張し、ポープ入

國祖華盛頓の

今や撫鵬にこの有意義な工業の関イルセールであることは明である

諸法令施行

何等の機關

ら海事行政は清朝の末

①我統治後の船政③

◇關東州に於ける船政◇

本間久吉

期の際家な資源があり、更に第二 現下の要求を満す大使命を果すであらう事は最早間違ひない単符であらう事は最早間違ひない単符であらう事は最早間違ひない単符である、世界の石油資源は早暖消費

回い間の油を以つて油をとるので 国 油機内の油槽から溢れて管を通つ ある、前記の座路で採れた油は探 ある、前記の座路で採れた油は探 ある、前記の座路で採れた油は探 ある、前記の座路で採れた油は探

一田産物がとれるのだ(宮貫は粗溜

本の は油の養源に乏しい、且つ は油の養源に乏しい、且つ

る國は世界を支配

來年四月完成

のやらな油のつきやす

千萬圓

エレペーターで「貝岩橋」に読る时位にし、是を一覧夜四千順運ぶ

大分入れて置く

漫る度毎にその

的ち油だ

一般体機で六吋大に降き是では石地を開から運んできたセールを築

處である、依真岩と云ふ輿ちくりであるとは有識者の意見一致する

を有せず、明治三十九年九月民政を有せず、明治三十九年九月民政と同時に海事行政に歩を進め、 経・の開港後階段の妖態は次第に管理を必要としたるを以て海部としたるを以て海豹局を大連に置く と同時に海事行政に歩を進め、 を同時に海事行政に歩を進め、 を同時に海事行政に歩を進め、 を同時に海事行政に歩を進め、 を同時に海事行政に歩を進め、 を同時に海事行政に歩を進め、 を可能の影響を必要としたるを以 を同時に海事行政に歩を進め、 を可能の影響を必要としたるを以 を可能に変更が表したるを以 を可能に変更が表したるを以 を可能に変更が表したるを以 を可能に変更が表したるを以 を可能に変更が表したるを以 を可能に変更が表したるを以 をである。 を可能に変更が表したるを以 をである。 をでる。 をである。 をでする。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでする。 をである。 をである。 をである。 をでする。 をである。 をである。 をでする。 をである。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでる。 をでする。 をでなる。 をでななる。 をでななる。 をでななる。 をでなる。 をでななる。 をでななる。 をでな 州汽船城舎規則を公布し

際止せらる、越えて明治四十一年 と月他の検査規則之に代るに及び と月他の検査規則之に代るに及び 三月には府会第一一戦を以て前種既止せらる、越えて明治四十一

を助長せり

の福に達し日本船の外國航路開拓 が中す、共の活躍は世界職時代其 が上り、共の活躍は世界職時代其 るものとす、施行當時既に四萬順 史上見逃すべからざる貢献を爲せ 海運界 窮境 微妙な作用を登れて は妙な作用を登れ が関する。 腦は發電所である

加したことは非常なもので登録元をなる。新刊電腦の大陸では銀造が間に合はない有常の一般ででは銀造が間に合はない有常の一般でできませ、一個で一個である定價は五十級、一個で一個である。新刊電腦の映像ない有常のでは、一個で一個である。新刊電腦の映像など、一個で一個である。新刊電腦の映像など、一個で一個である。新刊電腦の映像など、一個で一個である。新刊電腦の映像など、一個で一個である。

かぜとねつには

の配の回の

印リカハ

器情に では で を 変な

ブリン丸こそ頃のかぜ

各薬店にあります

おだやかに、

臓を保護し、

がに、ねつを下げる。頭痛を鎭め、外の

と思っ

遊く本國を離れて陽東州に定版す ましく継激が日々發展の先を來し ましく継激が日々發展の先を來し

によつて明かであるといって居る 所が此の實際生誕の場所は米園政 所が此の實際生誕の場所は米園政 生誕地を使試する刑近二百五十四 生誕地を使試する刑近二百五十四 加し来りたるを以て、前者のほにる難量を4m~ 現住して居るワシン

一一地域を人に 夏酸した 時の古歌文も亦近野同氏によって 時の古歌文も亦近野同氏によって 野の際ワシントン家代々の墓地と ワシントンの誕生地大十尺平方だ けを保閣してあるので、同氏の主 げを保閣してあるので、同氏の主 同年七月嗣東殿令第四八 本部と以て日本船駅 に出入する船舶の無線 に出入する船舶の無線 では、町和二年六月前 に出入する船舶の無線 では、町和二年六月前 では、町和二年六月前 では、町和二年六月前 では、町和二年六月前 開東州に準

現記念碑所在地

は誤謬らしいと

脳が衰弱する場合

のみのコバタ 深にス だけは贈 せめて歯 届かれ! 腹まじや モカで以 めようか て喰ひ止



においる

円へミカキ・

風を引い 母が慈愛 < な 3 手紙に添 ンン

毛皮琴、染色、大型 第三十分 中南定太郎藥房 めて びみ 3 5 真 の美容は

りは舊 を召し上る! い化粧に 目學 つま



婦人が あさタ きり 赤江

狀症効主 近ごろ 8 7

近代生活と神經病の叠蔵 0000000

(四)

部定し、明治四十年公布伊会第七 一定賞に関する検査規則を原止し関 を関する検査規則を原止し関 腦の衰へから性慾へ 没落する青春

一方、油精の面はポンプで採油機の上部へ送り、上から油屋が油機内は油だらけの窓となり。この中へ飛込んでくるガスは是等の油の間に自分でくるガスは是等の油の間に自分でくるガスは是等の油の間に自分では、油精の面はポンプで採油機

して海務局檢査官吏の執行せるの外國船舶等に難し施行せり、配合外國船舶等に難し施行せり、配合の外国船舶を開発を開発した。 は、これを何と名づくべきであらうといふのは何といふのは何といふのは何といふのは何といふのは何といふのは何といふかは何といふかは何といるがか、解れる能解いのが近代人の特色なられるというなのは何といるが同であらうというない。 しかも脆いのが近代人の特色ならない。 といふのは何といるが近代人の特色なられるといるのは何といるのは何といるのは何といるがであらうのは何といるがであらうのない。 とボコンデジを描えて神経、 といふのは何といるが近代人の特色なられるといる。 は、これを何と名づくべきであらうの特色ならい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 は、これを何と名づくべきであらうのは、 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるがである。 は、これを何と名づくべきであらい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるが近代人の特色ならい。 といるのは何といるがである。 といるのは何といるがである。 は、これを何と名づくべきであらい。 といるのは何といるがでは、 は、これを何と名づくべきであらい。 といるのは何といるがである。 といるのは何といるがでは、 は、これを何と名づくべきであらい。 といるのは何といるがでは、 は、これを何ととの特色ならい。 といるのは何といるがでは、 といるのは何といるがでは、 は、これを何ととのといるがでは、 といるのは何といるがでは、 は、 といるのは何といるがでは、 といるのは何といるがでは、 といるのはできない。 といるのは何といるがでは、 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはできない。 といるのはでは、 といるのはでは、 といるのは、 とい

1 とボコンデリーカー とボコンデリーカー で乗び三十にして早くも髪に白い を乗び三十にして早くも髪に白い である。こ 気がまだ青春の代々の頬の色 かっさりとては慌しき青春 はまいか

原因は正しくこれ

果敢なき事業の気影ではないかであるか、さりとては慌しき声 神經とは何である? 原が無い、限られぬ、耳が鳴る、 類が緩がない、といふ人々は先づ 気が緩がない、といふ人々は先づ

をできる。 生存との検索の息者だ、剛 の大部分はこの病薬の息者だ、剛 の大部分はこの病薬の息者だ、剛 の大部分はこの病薬の息者だ、剛 の大部分はこの病薬の息者だ、剛 生花上の改者たることは明らかだ 大らなければ優者にはなれれ、 ならなければ優者にはなれれ、 ならなければ優者にはなれれ、 変をで統一に考べなくてはなられて ことは『元來神經とは何だ。そし ことは『元來神經とは何だ。そし ことは『元來神經とは何だ。そし ことは『元來神經とは何だ。そし ことは『元來神經とは何だ。そし

三 に際によい東張を鑑念にすることは際によって、異を鑑念によって、異を鑑念によって、異の治療と際の形成を除っ所以である。といふい。 しゅる 乗の治療と際の原状とを同時になって にタッター種しかない。 ちる繁液を響にして異態によって になりの が要であることが考めまる。といふいる。 それが異の誤解を治して最齢によい東張を響にして異態によって、それが異の誤解を治して最齢によい東張を響にして異態によい東張を響にして異態によい東張を響にして、それが異なる。もしく

安全なる最新の療法

学を調べる必要がある、暴汗が平 ることはないか、息がふさが ることはないか、襲電に異似はな いか、もしあれば原内は正しくそ こにあつたのである、露着はこれ を異性反射軸線形である。 を生む軸線病の母胎はこれにある。 を生む軸線病の母胎はこれにある。 を生む軸線病の母胎はこれにある。

食中毒 銀粒は仁丹主劑の外

仁丹は渋强、

食がいる。

音撃を使ふ時 語車旅行の時 悪疫流行の時

350

に卓効ある 貴藥朝鮮人蔘及び ヴィタミ ンBを配合す

华分分分分 登五三二十十十 岡 **川 錢 饒** 社會式株堂天參

廿十五三

日日日日

「あいた!道の僕ん中に石を置いて置くのは誰だい!」 太郎さんがさう言ひながら膝

が言ひながら除

見ますと、それは一匹のロバな「おや?何だらう」と近番つて

け日本人の壁が西洋人のそれに取りますの最低率から見て多少要者が最低率から見て多少要者が最低率から見て多少要者が

関しいお父様や、お母様に好

さんは致って快活な、そしてお

似て、大變心の優しい少年でし

然何かにつまづいて、すつてん ころりと前に轉げました。

「お坊ちゃん、何辛私を助けて下さい。私は其處の、粉煙屋の下さい。私は其處の、粉煙屋のできるが、今度私が揺気に掛って、現ても臼が受けないものです。現ても臼が受けないものです頭によりやつて冷たい。と言いる中へ、私を追ひ出して仕舞

前頭部 の毛髪はせいん りません。大に毛髪はどの位の殻 りません。大に毛髪はどの位の殻 で指して流されば、歐洲人は一 を月に数十ミリ即ち三分弧以上十

新刊教育兒童誓紹介

《延駒込坂下町大日本兴三月號》 四十二鏡

製)東京雅司ケ

電六八四一

紙では、

モミ

機治御好みの方は

ラ薬局

政院、その院は大慶塞く、そ

今年で十一に成りました。太郎

交機の許へお使ひに行きました

の闘り道の事でした。太郎さん

粉屋

の驢馬

西元詩圖雄

話

趣りました。

!」と眺しさらな際が

のでした。

洋人のよりも強い日本人の毛髪は西

ある。

市内但馬町二〇文光堂

雰の質買は三河町の

間の寫與電器に成功のこれは亦一米國技師が米國際洲

壽命がある

太郎さんはその際に吃驚しな

たさら言つて太郎さんが聞きまとさら言つて太郎さんが聞きまとさら言って太郎さんが聞きま

・すが、一般に二年乃至四年位は保 年戦乃至六年半位の穏命いありま 年戦乃至六年半位の穏命いありま

過級來繼烈を極めた選事運動に はスピード時代だけに盛んに飛 行機が利用され容體會社は思は 取扱入にはくく。

へ流しながら、

ロパは眼から涙をポロ

日光は骨の競育に大なる影響があるるのを知ることが出来る、更に ででに赤血球が著るしく**増加して**

「「「いづれもあまり安物は持ちが悪い」をしあたり必要なものは洋版、紙

ベチカはもへる いろり とろりと

ぎつこら ぎっこら

ならず、血液中に最もに発するのみならず、血液やは温液の量を増大するのみない。

と思ひ迷ふ ◇お父さんや お母さん の心にも亦如、切れない喜びが溢 生にどれだけの避懈があるか、こ 生にどれだけの避懈があるか、こ

謡 童

12

む

松こぎさん いねむり

多な外の風寒温

結果を得ます

村

瑠

地値よりも多少澤山奥へる方が好せん、緋顔系のものには肥料は躍れぬやうに肥料を施さればなりま

◇秋の

末と二月頃は特に忌

ぎつこう ぎつこらせ

ぎつこう

とろり

いねむり

毛髮に

たとの郷が塗した、質に懸果がでとっずオでの談話交換に成功しとラデオでの談話交換に成功した。質に懸果が

奉天浪速

用版版質

れにしゃうか、これにしゃうか」

四国乃至四國五十銭といふところ

必要なるへ

モクロビン

についてしらべて見ませ さしあたり必要なものは洋版、紙についてしらべて見ませり、先づしなければならぬかを市内の商店 ヤクシを清水に入れて日光の當る とで日光が動物及人類に及ぼす作 にという。オタマジルを一点をである。そ

用を二三擧げて見やう、

今年から初めて懸校に入るお子されるる入歌の日がだん/〜近づいてなる入歌の日がだん/〜近づいてない。 などとせがむ子供の心には、早くも撃校に入つた日の鯨かしい、野喜がはけしく渦巻いてゐるのでは、「とんな歌音がはけしく渦巻いてゐるのでは、「とんな歌音がはけしく渦巻いてゐるのでは、「とんな歌音がはけしく渦巻いてゐるのでは、「という」

から却つて不經濟である、出来る たい、群線は今度から標準服が出来たから をおちに用意しなけれ

は出来るだけ吸收のよい 特となります

その式波は大概直標六式以上が適常です、そして総の酸片か何かを製いで大豆位の大力に変水口を繋いで大豆位の大力に変水口を繋いて大豆位の大力にある。

は無生物の例であるが、

生物に於

新入一年生の

學用品値段調べ

安物は却って不經濟

等に属する極めて少数

如何に必要であるかは終も撃も皆好官し得ない植物にとつて日光が

B

太陽に向っ

地球上にか



密接な關係のある 光と健康 日のはひらぬ家

使傷滅は、子供の電の設育の不十 であるが、この病類は潮暗い家に であるが、この病類は潮暗い家に に使む魚は一般に骨の頚背が悪い とどかない健海

常る處に住めば容易に治るものである、年中頭日に場らされてゐる アフリカの黒人には個健城などは全くない、更に北極地方では 冬期に永い 夜が續いて

には病がはひる

がと日光に浴することが出来ない は冬の間は月經が除止し髪になっ て復活するのである、之等の事實 であり、且つ健康なる設實には盆 であり、且つ健康なる設實には盆

| 歴生情が六十銭位から一国八十銭 高く元間三四十銭、帽子は男子の は、帽子は男子の ⇔昨年に比べ

ると一側

新はポックスで男女とも四週八十 のものあるが品がづつと落ちる いこ週二十銭、昨年よりは約三四 が三週二十銭、昨年よりは約三四 が三週二十銭、昨年よりは約三四 が三週二十銭、昨年よりは約三四

多いから入學してから受持ち先生 の指圖を佚つて買ふやうにした方

類の種子番ぎれて、 関本の種子番ぎれて、 関本の様子 ません。處で女の髪は大象をも緊放位の重量しか支へることが出来などされて居ります

作いるならば立派に大衆が難げる を戦人分かつなぎ合せて概を の毛を幾人分かつなぎ合せて概を の毛を幾人分かつなぎ合せて概を

賃家 小便スチー

電六四七七番

報夕刷 イ

通山大市連大 店支七又林小 一六一六次代話電

学校が嫌ひなところから壁校を を検が嫌いてしまつたら壁校に行かないですむと思ひ込み数回に直り 野校に放火を企てた戦繁三年の 生徒があった、この恐ろしい少 生は顧問縣田川郡伊田町私立三 年は顧問縣田川郡の田町私立三

ニデ

大連樂鈴舎 電九七五三 大連樂鈴舎 電九七五三 出品様々有細井三二 聖五 古品様々有細井三二 聖五

ホネッギ

5 米田時計店

二八町濃信市連大

の瀬戸彫り野田

能長柔劒道五段前田 久郎 能長柔劒道五段前田 久郎 春名 貢

神経痛、かつけ、

○かい見番前 病

六八四六

宿門市市 所能裏角 自修寮 電二一六六4 電食堂其他完備山城町球 の 一ヶ月金十七週 段第2

田中酒會 浪递町一丁月里 牛乳

印

常線循際千山閣電四三六二間東勉強して頂升側用命では何季側用命で、一個用のでは何季側用のでは何季側用のでは何季側用のでは何季側のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、 青野町 1975日本橋近) 吉野 駅 駅 1975日本橋近) 吉野 駅 迎 日本タイプライター印書 邦文タイプライター印書 通の特職需量話六一六一番・小林又七支店 一萬宝 五式、ニュトロダイン
一大・コース関
を行って関より百五十別
を行って関より百五十別
の一人を領一関
・カー・スープ
・カー

新久 あんま、マッサージ 新木丈太郎 電話四六九 **薬及治療** ラヂ 親八七二二番

断戸物へ彫り込み

電話ニーエル人 世へ 電話ニーエル人 世へ 電話ニーエル人 世へ 電話ニーエル人 世へ

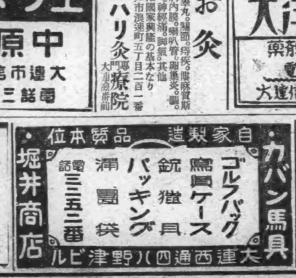
電話四六九二番



巻きさせ 二町修道版大



一嘉田池



心 闷 栗剤師··友田莞爾 電話.6243番 建信濃的市場正門前

世東郷町十六 世東郷町十六 ・農者直傳)家相へ太乙 島着直傳)家相へ太乙

正実確 庭 小藥気脚 デ 藥灌 **藏助中田一師剤藥**

大連市吉野町二五 野中醫院 性病。蘇門市

カラ キルノグラウ」大手ヤン ハ 大チャ モウジ 2 ウ IJ (38) ジカ

ラル

畵 作

ウ

00000

金木格銀金大格銀

算盤

の御用命は

11

チ

日案内

此印に限る

テキルンダナ」大チャン 牛マシタ「ハハア ガ ナンダカ ジブン オモハレマシタ。 ソット カアイラシイ Ħ チンパンデー イタヅラヲ シ オトモダチノヤ ソコニ シテヤルト、チンパンデーハ スケツト ヲ ツカミダシテ サウニ スグ タペテシマヒマシタ。ソシテ ツト チョウダイョウ ナガイ イフャウナ イカニモ マルマドカラ サシノベマ

オイシ

1/1

女給 新開店に付至急十名入月 カァネー 敷島町歌舞伎座橋 カァネー 大阪 電七九七丘 カァネー 大阪 電七九七丘 大き 一大連亭本店館高言

女中入用

無料無話及是

三河町入口正直洋行電五五五七三河町入口正直洋行電五五五七

四ッ辻 霽川商店 電六七五一不用 品特別高 置質受

の五 永島電二一六七八 小安く最も永く 小安く最も永く

貸衣

動称二十八位の重量のものを交へ 製の毛 一本で百七十瓦、 明する例を擧げますと女の すが、それではその丈夫加減を置して丈夫である事を示して居りま 邦 英 英 文タイピスト短期変成

貸家 青雲墨山

壽司

貸家 告

貸家 六、五階下八、七字、四半、 一四洋銀八顧昌公司電話七一七一四半、 牛乳

あま

電話三六七人・三三八五常線優櫻すし

肩飛放職 環六一三四

電話三三八五・三六七八 全庫 間宮式 手提金扇 浪測町 山形洋行 電MOIA、公公 原連町 山形洋行 電MOIA、公公 愛宕町二九 電話三九三五 電話三九三五 産兒 問題の御相談に應じます 運命相談所 吉田東北

大連唯一の大連唯一の 低利金龍

電話に行うの 流質品中東· 大口、特·勉強·

は二一七一日番

たじまや電六六〇一番電人御報参上

事門のヤナギャへ

杏品 紫胸葉價等公價復

早川 協科 医院 院主 早 川 高 大連西通九三常般機 大連西通九三常般機

宋政局 《新兴》 今元確實 1日沿达要则各处品值 今元確實 1日沿达要则各处品值 所有旅遊 网络圆面石七

思いた。 一世が九三電九八〇一 比婆洋行 即か二電九八〇一 比婆洋行 即の高價質入貨電話あり が高層質入貨電話あり が高層質入資電話あり が高度で大公三大連案内社

生花

蔘精

大連劇場隣根本豪局電七八六二十十年を大連劇場隣根本豪局電七八六二十十年を大連市大〇

あ 放及順店

間中場廣西・播省常・通西道大 番ハニ五七話電

を欲しいと思つてるたのですけれたのです。で、今日輕部臭服店でたのです。で、今日輕部臭服店でためです。で、今日輕部臭服店であると、あなたならではよからうといよう。

「實は、あたしの宅に一人裁縫師

電 月

ました。 一でまあ、そして、御用と被仰るのでは、 をいってして、由庭子での際に、感激の色の浮かぶのを見て、 でとると、内心うまく行つたといる。 こまからに、創心の笑みを残らした。 できると、内心らまく行つたといる。 こまからに、創心の笑みを残らした。

貴女お一人であらつしゃいます

ですから、一寸お客りしましたの「いいえ、丁度ついでだったもの

らお訪ひしましたのにし

さいますれば、あたしの方かでございますかのお報らせさ

御定食

亚七五

++

6

器尿 梅屬

据 協 四 話

=

沙皮

西

、勝しく働いてゐた。彼女の眼は部屋の中へ入つて來は聰揚に脚を踏み入れた。

あの繋部果服店でお訊ねしてやつ一時度子を尾行して来たのである。

「まあ、それは……そんな

| 大國府沒處町三九回三丁息

当然大変

が物文建三二四六章

由息子は何の疑ひもなくさら

ち、動く御蛇蛇りませうか」 ですってるた身を一寸解へ引いた。 でするですかっな意変がなかった。 でするですが、おいた。 の態度に、なんとなく落層かねと とろのあるのに無がついた筈で

日照の時午後三時迄

門九六五番 大連治療院

◎日光の感受不足は疾患の根源となる ◎日光を科學的に應用し種々の疾患 が治る (適應廣汎家庭器あり) ◇内地では大阪、京神地方を中心に ◇内地では大阪、京神地方を中心に ◇内地では大阪、京神地方を中心に

太陽光線療法

古びた肖像書(三)

(六)

妖(23)

最古ノ歴史、最大ノ生産、

最良ノ品質、

少邦隨一

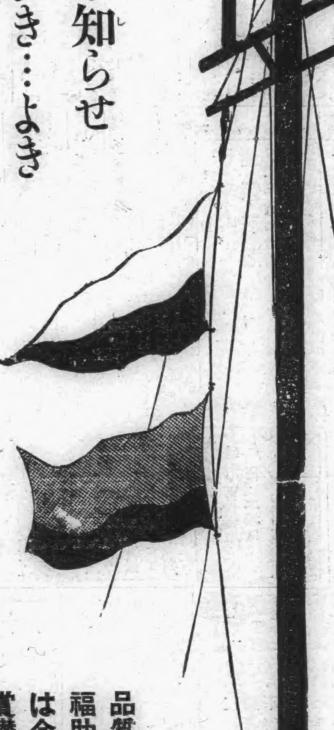
姉 妹

横江海川

すとへはよく出入をなすっていら聞いて來たのでございますよ。あ え」、「動きさんではいつも倒した 伊藤幾久造畵 西川町東作 さやうでございます



さの知らせ 暖かき…よき 足袋の知らせ



品質で賣る は今全國に 福助の三品 一議の渦巻

大阪市北花區標島町 御氣に召す 造株式會社 利で重要な

一度使へば

定(景品總額金四千八百六十 に對する販賣店各位御優待規 ブラトン萬年筆景品附大特賣 除圓)は太陽堂月報及び業界 機關新聞紙上に發表致します

景品一

正特費期 中山太陽堂文具部(月中(東京朝日紙上)日間(大阪毎日及び)

スポーツ氣焰

=に迎ったのだが。僕は司じ滿洲ッ見としてたまらない快

味を感じた。こうして一詳洲が日本を代表して世界の劉豪

に乗り出して來ることは滿洲健兒の絕大な意氣を示すこと てなくして何ぞ。まことに今度こそは摩を高らかにして呼

ほはかわがね専門家のN目から日本の運動界を三分する 観東・展西・諸洲と分れると聞いてゐた。それほど諸洲

都市大會や甲子間の成績を見るがいる。陸上・氷上に於

て常に内地の選手をリードしてゐる質力を見るがい」。

して黄疸を越っさすのである。近き將來に日本を三分せず

びをげてもいる。

(t)

勝者

終了した。午後よりの散積左の

既して敵を總紙め 地回請領本社川上 地回請領本社川上

――二 宿費組合
――四 用 度 B
――四 用 度 B
――四 所 度 A

最後の勝

利を占

2

入連二中惜くも敗る

全滿柔道無段者團

體の争靭戦

大狗俱樂部

凱歌をあ

大接戦に観衆熱狂す

體育卓球大會の盛況

脚その他で鸚鵡に打ち興じ宮中張特の鴨の銀鷺で鍼髪を拝受、一大大文宮同妃、李王殿下等御甌場あらせられ、外交鄽一同は郷ひて秋文宮同妃、李王殿下等御甌場あらせられ、外交鄽一同は郷ひて秋文宮同妃、李王殿下等御甌場あらせられ、外交鄽一同は郷ひて秋文宮同妃、李王殿下等御甌場あらせられ、外交鄽一同は郷ひて秋文宮の他で鸚鵡に打ち興じ宮中張特の鳴の銀鷺で鍼髪を拝受、一

『東京二十四日競電』 畏き通りにては恒例により本邦駐部外交戦

同大喜びで一日を清遊し夕籾獲物の鶴を採録して醴京した

かが新興大連市がこの獣において一いんや都市文明の尖端を享有する

外交團をお

鴨獵に御興深

秩父宮同妃兩殿下等御臨場

きのふ埼玉の鴨場で

くする方法を知つてゐる。

が総合さんざめく酒池欧林の世界に見積つての話で約六百萬圓の金

といふがれ、今日人文開朗の世にといふがれ、今日人文開朗の世にといふがれ、今日人文開朗の世にといる。 敢てダークサイドまたその感致は都市發展のパロメまたその感致は都市發展のパロメ

表現だっ

リー三〇三一三 片三片菊黒毎三 代

- 8一滿

高峯博士の

遺子が

『モンロヴイア二十三日赞電』日 ・ 一ベル、ノーマンド 嬢は臓結核で 五六月前から當地で擦塞中のとこ 五六月前から當地で擦塞中のとこ マンド嬢逝く

長日本三共襲撃會社監査役高峰観示 南外クリフトンに在る高峰研究所 市外クリフトンに在る高峰研究所 でいまして當

十四階から墜死 紐育のホテルに 投宿中

断 直ちに入院加徳中郷命した 富 て順素し暗霊賞其の他重傷を負ひ のとホテル十四階の窓から過つ の窓から過つ

お都甲ねばり登に亦 都とエば古野なイトは野 引き分けと

★電車事故 に因るもの六百八十三件死亡者十四人。負傷者五百七人内器從菜員過失負傷

北原白秋氏 富田碎花氏が來滿する 満鐵の招聘にて來月五日に

▲私鐵事故 二十七件死亡 者二十九人負傷者十五人、內譯 書二十九人負傷者十五人、內譯 業員の過失死亡者九人負傷者九 人被專者の不注意死亡者十七人 人被專者の不注意死亡者十七人

父通事故 **处者三百名**

負傷者二千四百名 昨年朝鮮において

属者二十七人

すると期待を以て迎へられて居る は米國のオスボン選手の保持する 世界記録と黙記録を出すであら 会には必ず世界記録を出すであら 地酸線主艦の発送会に於て六呎七 脚りを示してあるが、ヒリッピン 変りを示してあるが、ヒリッピン ではすでに発送会を開き上海の雪 ではすでに発送会を開き上海の雪 ではするが、ヒリッピン

走高跳に世界 比島のト選手

も何等方針の確定を見ず目下なほにあるか判明せず、まだ市として

ます 假事務所

英米佛獨露其他各國 手數料低康手續至極 簡易飜譯事務も致し 外國貿易瓣取扱

大迎市西亚一一一

滿德洋行

気話ニー九一九番

お買物は第一に廣告を見てお買物は第一に廣告を見て一懸賞物は第一に廣告を見て一整賞物器上解

8 界各 東京風菓子謹製 图 酒 サか河極 つ白 1 味味 んト付付酒 0

地 0 叩利 張 カフエー

人後に劣る響がない。現に大連で 一年に受揚げる骨極密の花代が三 り、八十萬圓で大連人士の遊興費は一 年五百四十萬圓餘に上るわけだ。 だもこれは市役所税務職で調べた。 だもこれは市役所税務職で調べた。 人数を擧げれば左の如きものであ試みに市内にある所謂水商質の家

店から需要は、カフエー糖でを含

工四C(內支人五七) 八一四九(內支人五七) 八六八 八十四九(內支人三夬) 七七四

現象である。現在飲食店組合加入たびあるが近来大連市環接の文化

四分の一は經感者が移動しその度飲食店百六十二般の内、年々その ーに改められてゆく有様

長蛇を逸し

あり御幡の舊職等あ

行くのだから醫大の面目思い始めて州外に優勝懐をもあつて私共でも手に汗を握めて州外に優勝懐をも

職ふ事を望む

いまでは精えこのない。 かったもの、それが二かったもの、それが二、四較あるのみで 大十軒及びこれに働い 観かせた奥からジャズ 見も食意地にかけちや決して 農園飲み食ひす

受け取った金

良心の呵責に堪へかねて

市助役を訪ふ市助役を訪ふ

大連驛長宛に返し

て來た奇特なお客

の逢坂町) から大連 中に、これはまた珍しい便りが京都西輝發、二月八日の日附で大連郡長に堕いた……十年の飛い間段の金であつたが、はるん〜滅いりの金であつたが、はるん〜滅いりは左配の送り託田村一郎(仮名)が大連郡長売に審越して深た事情がありません。

これはまた珍しい便りが京

本学校、基だ運延仕候ところ別では、 大正九年頃御驛にて奉天行 大大正九年頃御驛にて奉天行 大学切符頂戴住を戻。百圃札を 差出申候ところ、約銭十圃札一 今日に立ち至り申候へども今更 今日に立ち至り申候へども今更 一等切符頂戴住候戻。百圃札を を出申候ところ別 であるの様誠に良心の攻めに堪 であるの様誠に良心の攻めに堪

も党み勝ち

山田氏)

先づ一點野野

勝戰金 判岡部氏)

下 引分け 下 引分け 歴 四の不得意の田の不得意の田の不得意の田の不得意の田田 ならず引分けれる方が引分けれる方が引分けれる方が引分けれる方がある。 中

所と、 一月一日から同十二月卅一日迄一ケートの 一月一日から同十二月卅一日之子が日本の 一月一日から同十二月卅一日之子が日本の 一月一日から同十二月卅一日之子が日本の 一月一日から同十二月卅一日之子が日本の 一月一日から同十二月卅一日之子が日本の 一月一日から同十二月十二日本の 一月一日から同十二月十二日本の 一月一日から同十二月十二日本の 一月一日から同十二月十二日本の 一月十二日本の 一月十二日本の 一月本の 一月本の 一月本の 一月本の 一月本の 一日本の 一日本 一日本の 一日本 一日本 一日本 一日本 一

約三週間にわたり沿線行脚

- ⊚H------(□0'

亞鉛引平板

經期が終入したもの五十四人、二十四人、金額百二十五圓二十

登録

小西門大街、支那難貨店美華洋 走した、目下恐人膨緩中であるのところ二十三日夜八時ごろ城 端端し再び自動車に飛び乗つて逃露が奉天市內を積行するので りつけ客を裝ふて侵入しモーゼル戦略が奉天市內を積行するので りつけ客を裝ふて侵入しモーゼル戦略が奉天市内を積行するので りつけ客を装ふて侵入しモーゼル にとくなったが、扇氏は沿線各地 日人港のはるびん丸にて楽通する 日人港のはるびん丸にて楽通する 学館 大阪智芸観や第二二名を終るしせるわける折るかめで事業 見を思く長くつやをも

分四厘弱に和當し成績は頗る悪い

家庭へ『火の用心』

六分九厘四毛扇となり、

歩合にすると戦場内に続入した者金額六千九百十圓五十四銭である

日現在監轄した者は二百六十五人額二百十八圓四十七錢で二月十四

の如く十三日大連溝鐵道場に於て を観々来場し物製き膨緩神に織腕 も観々来場し物製き膨緩神に織腕 もなり、取り分け低決勝獸に於け る大連二中と若獅チームとの試合 る大連二中と若獅チームとの試合

中をし多上げて居たが第二呼鈴 日事な内股で敵闘將を倒す 田村大いに頑張り第二呼鈴前田 中

五.

八組、奉天城内に現はる

を襲ふ

日支官憲血眼の捜査

雨車の関將見るものをして手に 成らず、 成らず、 成とす。 の形 松 岡

又復

自動車强盜

三中に名をなさしむ、午後五時三年中の一段勝で悪コ

▲准決縣戰(審判大) 本大二中一组一——○若樂 市 克 引分け 谷 市 克 引分け 谷

厨將田中の

欧者駆膝優勝族爭都既は夕被既報大連講道館主催の第八回全補州無

係でも西蘇八十氏を招聘すること リスト・ビューローと鐡道部旅客 リスト・ビューローと鐡道部旅客 かな民謡、電話又は紀行文に得意を約三週間にわたり補職情緒ゆた りやゝ漉れて來月中に渡連する いて殿重鵬査したうへ登防方法に突診備その他、火無取扱個所につ

IIII OLL

品貨本位の

遊風及納入成 道面の整颗器網入成職は影響の 一十二月分の塑散照派は一月二十七 十二月分の塑散照派は一月二十七 十二月分の塑散照派は一月二十七 十二月分の塑散照派は一月二十七

入學期に際して特に るだ靴を召 毛皮 殘品

大見切致 しませ します

亞鉛引浪板 所張出店支

か河口と保安係では例年二、三、 四の三ヶ月間の火災頻發に鑑み、 四の三ヶ月間の火災頻發に鑑み、

0011111

大天錦長哈奉 阪 市津縣春賓天

地球獅子牌亞鉛引平浪板 南區安東地山町城 內東 三道海 大西邊門外路南 下水 和界 東 三 道街街

本店 大連市監部通四十九掛地

會獻

電信、電話用機械及各種材料銀貨線、板、棒、管、線、線、銀力銀金、平浪板、釘、銀力板型が対象、不浪板、釘、銀力板の重鉛引針金、平浪板、釘、銀力板を放り針金、平浪板、管棒、フェーリ異型

目課業營

0

QUIIII III O-OIL

00

名 地名 童

一おっとめがしたければ、もつへ強ふのは私のために殴して頂蛇してつまらない社なんかになっために殴して頂蛇

わたしはあなたを私の流儀で幸祉 わたしはあなたを私の流儀で幸祉

京作・中では、 東の月に出られてちと慌て 特のてるた洋行爵りは二人連れ 大連 物 心 一様に前途に待つでもと慌て 特のである友に編上板の紅 特のでもあぐみ 旅順 要 丸 旅順 要 丸 旅順 要 丸 を選れらしいが二三大を待ち 大連 物 子

にはあなたと離れては生きてる。あた

始終後つてるたいの

いけな

たし、あなたともつともつ

しの無持が解っておいでのくせに なかたはちゃんとあたしと、 あた なたはちゃんとあたしと、 あた

です。男はいつも自主的で正し

信じられた。

O「カ巡摩 東京 選

補間の一球一球へ待つショック

出日后 文藝

一とうしてでせら

男は苦みながら町

僕は男だから―

ならないのだから

置いて下さいー

あこの機にして

なことが出來得や

彼は男らしいで を残らして見せ

めた丘氏が、多

ら誇りを捨て好

実た領特に禁して 大な低かを製出して重 大な低かを変ねて

てある壁の敷合せの方へとさまより離れて例の密封した文書を隠し

んなことが許されやう――否

どうしてこの自分

れば今少し綺麗なお部屋になりまり、あたし明日観だのテーブルだり、あたし明日観だのテーブルだ

流行に避れぬ白背臓をカッテ せるのであった。 質められるば、はおき返す力も失 「僕だつてあんな社へ出たくはな

女作だけはこの話しい部屋で書きついけさせて見れ絵へよの僕は感 「そのかはり雷分この部屋に住み」 「だから腹めて底點? とうとう彼は力ない口調で のだから 忍ぶ木戸待てた

日文けさせてまむ

設には言った。

戀 کے 地 上

於

莵

吉

田

吾

(A)

獄

(52

時を待つく 韓信の跨くより 特人が來る辻占でおごらされ 薄陽 矢野綿稚坊 薄陽 矢野綿稚坊 薄陽 矢野綿稚坊 一大連 小園新生 大連 海老水母 整席を敷へて幹事また待つ類 整席を敷へて幹事また待つ類 を席を敷へて幹事また待つ類 を席を敷へて幹事また待つ類 を席を敷へて幹事また待つ類 を席を敷へて幹事また待つ類 を席を敷へてきずる日本を が、現 の先き煙草 大連 月澤方薬冠 大連 月澤方薬冠 大連 月澤方薬冠 大連 月澤方薬記 大連 月澤方薬記 大連 月澤方薬記 佳

1そんなつまらな
と、種子は鳴んだ。
と、種子は鳴んだ。
と、種子は鳴んだ。
と、種子は鳴んだ。
であるさぎな必要はないわ
そんなに苦みのために滑してしま
をんなに苦みのために滑してしま が襲へるのを感じた。その刹那、

一六高橋月南宛 三月川柳課題 滿日社文藝係 刊紹介色 三月五日子切 "VALET"
Auto Strop
Safety Razor 婦人の病は婦人の手で 元備入院隨意 簡 でなくパレーは質に安全剃刀界の第一位です。とかもその関味の快よさは到底他の安全剃刀の比がある。というでは、まずから細めて経済です。 便て 枚の刃が半年使へる 一自動研安主 經







榮養不良

良なるを認めて居る。 「後輩不良、体質薄弱、病後の

御巻醫學博士 (編件)

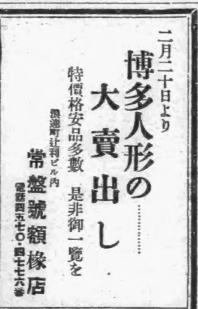
衰

羽

*****大野醫學博士(大阪)

肺結核

……須藤醫學博士(京都)





胃膓病者 全員知名の栗店にあり。」

店品吐化物間小・店貨機洋和の洗一所る到底全 りせ資収でに合知者消・店貨百・店計以屬金に

產後貧血

がいた。 対な理まれると之を推奨して図る。 対な理まれると之を推奨して図る。 が理まれると之を推奨して図る。 がある。 が表示のは対象がある。 が表示の目的

虚弱兒童

原質、特後要素其他一般連漏児に 製し、ボリタミンを用ひしむること によりて、便差の目的を達せしめ得 たることゆからず。

全 島谷汽船東山帆

● 青島仁川行 合塚丸 二月十六日 ● 南島仁川行 合塚丸 二月十二日 ● 西泉 島 村 画南丸 三月十二日 西原泉 島 村 画南東 三月十二日 西原泉 島 村 画南東 馬山州日時は天候英雄の 村汽車市駅出州日時は天候英雄の 水路圏誌 海幽 服護所 ホーニーナード汽船舎社

キューナード汽船會社 開稿編制研究會社大連代理店 明幹那新株式會社大連代理店 明幹那新株式會社大連代理店 日本家館は大連出現所 大連市山縣適電路に大匹大連 大連市山縣道電路に大匹大連 · 斯月、大阪 相 ●北米行[編山丸]三月子台沙市行の北米行[加古丸]三月三日経育行のおんえる子子連携行列 一九元子台連銀行 近海郵船鼓出帆

効あるべきを信す。 効あるべきを信す。

天 和 行

小田醫學博士(大殿)

① 大連汽船

醫院院

咽 曹 角酊河三堨质西市建大

×××××

姵 且 男 電話六四六六卷 。一四五話電 澤

大連市三河町十八 空察診男岩 空察診科保

大連之宗閣命令宗朝船 大連之宗閣命令宗朝船 大連加賀町三〇 佛蘭西料理

公司在第三日 大五級職業式書獻

部大田大田

獎推御士博學醫の名餘十八百二

劑壯强養滋血補

巨大阪商船

-POLYTAMIN ボリタミンは軍なる機関又は蛋白製剤でなく近代暦化學に 基くアミノ酸製剤で をの効果の傑出せる がであります。

23-900 (27)